

子育て支援に関するアンケート調査結果

1 アンケート配布・回収数

	配布数	回収数	回収率
31年度	2,477	1,445	58.3%
30年度	2,490	1,596	64.1%
29年度	2,463	1,616	65.6%
28年度	2,490	1,285	51.6%
27年度	2,480	1,038	41.8%

2 アンケート調査対象者

区内の子育て支援施設等を利用している児童の保護者

施設種別	施設数	配布数	回収数	回収率
認可保育所（公立・私立）	7	640	403	63.0%
児童館	7	259	161	62.2%
学童保育クラブ（公立・私立）	6	423	229	54.1%
幼稚園（公立・私立）	4	656	419	63.9%
家庭福祉員（保育ママ）	20	98	75	76.5%
認証保育所	1	26	19	73.1%
子育てひろば	2	150	62	41.3%
小規模保育事業所	1	19	11	57.9%
認定こども園	1	206	66	32.0%
合 計	49	2,477	1,445	58.3%

3 調査結果の見方

- ① 図中の「n」は、当該設問の回答者数を表します。対象を限定した設問では、「n」の値が全体の回答者数より小さくなります。
- ② 集計した数値（%）は小数第二位を四捨五入し、小数第一位まで表示しています。そのため、質問に対する回答の選択肢が一つだけの場合、選択肢の数値（%）をすべて合計しても、四捨五入の関係で100%にならないことがあります。
- ③ 回答者数を分母として割合（%）を計算しているため、複数回答の場合には、各選択肢の割合を合計すると100%を超えます。
- ④ アンケート調査票の選択肢の文章が長い場合、図表では、要約して表現しています。
- ⑤ 回答が少数である場合の比率については、特定の意向が強く反映される場合があることにご留意ください。
- ⑥ 「無回答」には、単数回答を求めている設問で複数の選択肢に○が付されている等、集計から除外した票数を含みます。

4 調査結果

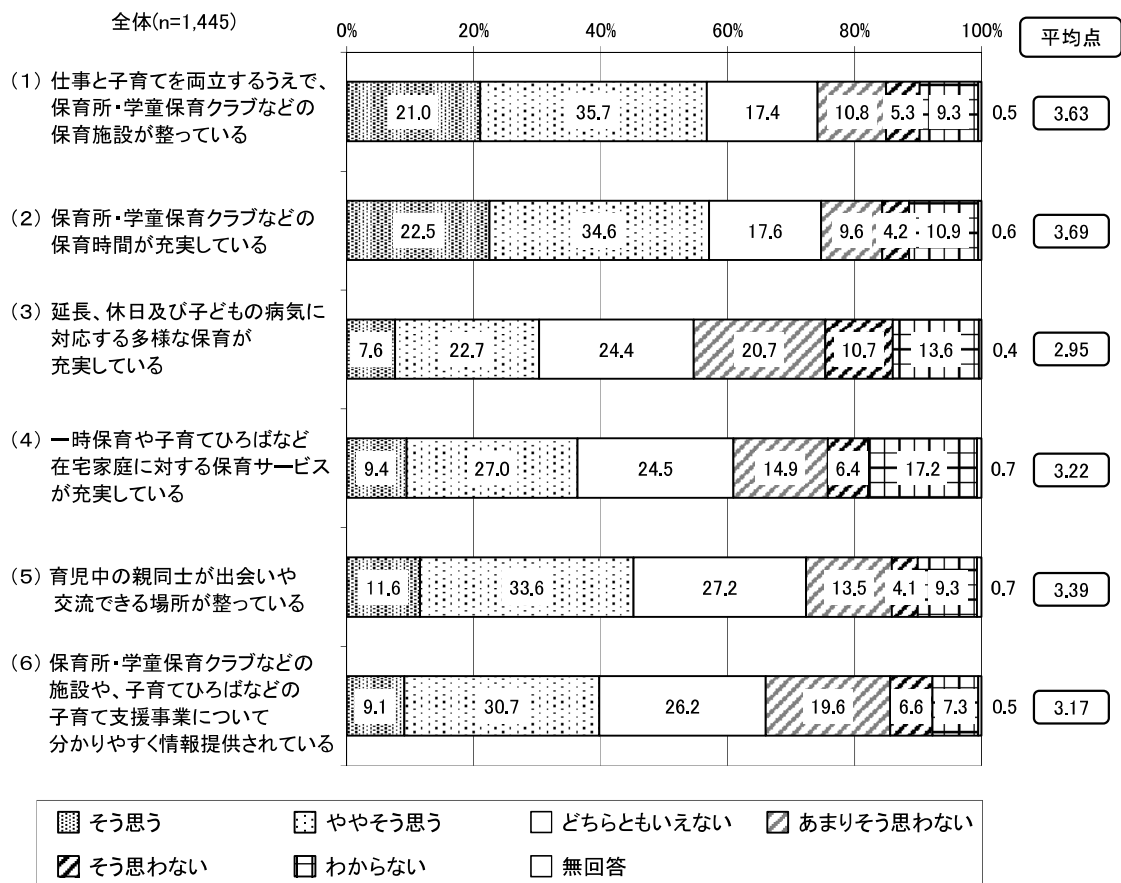
IV. 子育てに関するそれぞれの項目について、あなたの評価に最も近いものを一つお選びください。

【全体】各選択肢の回答比率を算出するほか、「そう思う」を5点、「ややそう思う」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまりそう思わない」を2点、「そう思わない」を1点にそれぞれ配点し、平均得点を算出しました。

【経年変化】例年実施している同様の調査5か年分の比較を掲載しています。

基本目標1. のびのび子育て！に関する質問【全体】

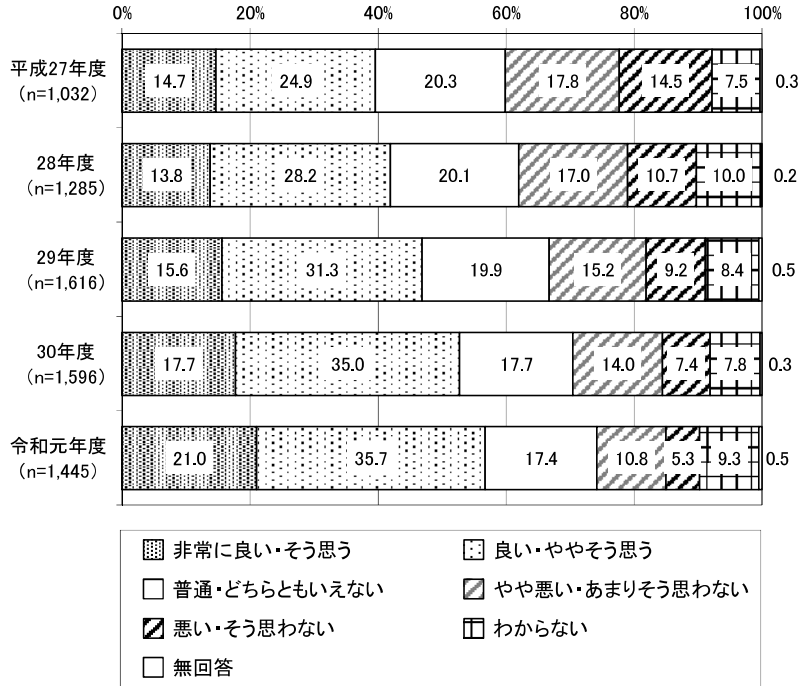
- (1) 仕事と子育てを両立するうえで、保育所・学童保育クラブなどの保育施設が整っている。
- (2) 保育所・学童保育クラブなどの保育時間が充実している。
- (3) 延長、休日及び子どもの病気に対応する多様な保育が充実している。
- (4) 一時保育や子育てひろばなど在宅家庭に対する保育サービスが充実している。
- (5) 育児中の親同士が会いや交流できる場所が整っている。
- (6) 保育所・学童保育クラブなどの施設や、子育てひろばなどの子育て支援事業について分かりやすく情報提供されている。



基本目標1の評価は、「(2) 保育所・学童保育クラブなどの保育時間が充実している」が3.69点で最も高く、「(3) 延長、休日及び子どもの病気に対応する多様な保育が充実している」が2.95点で最も低くなっています。

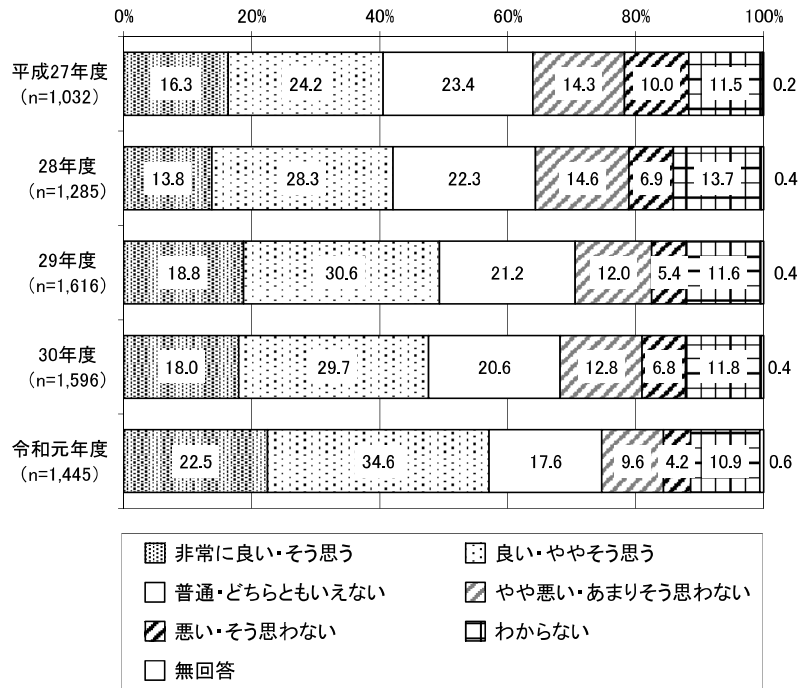
基本目標 1. のびのび子育て！に関する質問【経年変化】

(1) 仕事と子育てを両立するうえで、保育所・学童保育クラブなどの保育施設が整っている。



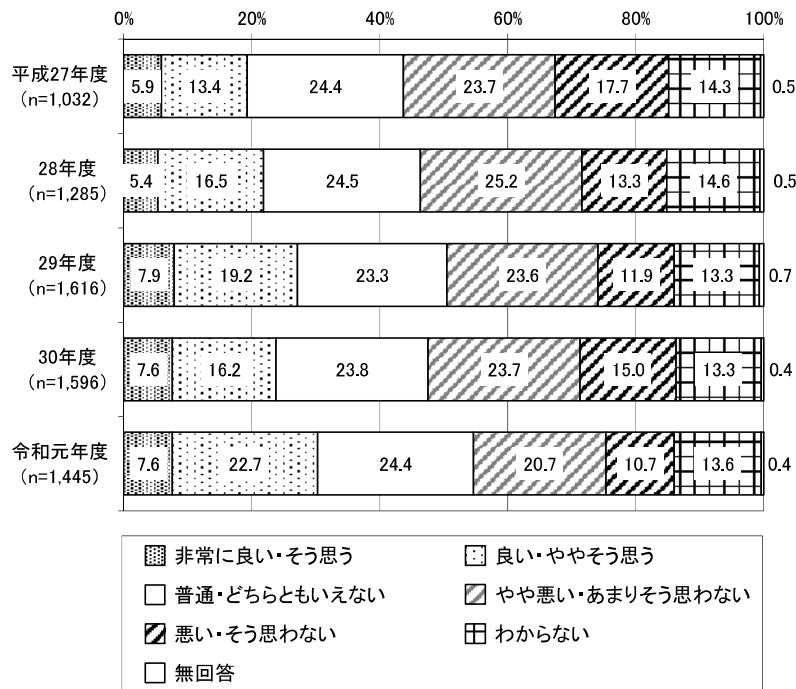
「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計は昨年度より 4 ポイント増加しています。

(2) 保育所・学童保育クラブなどの保育時間が充実している。



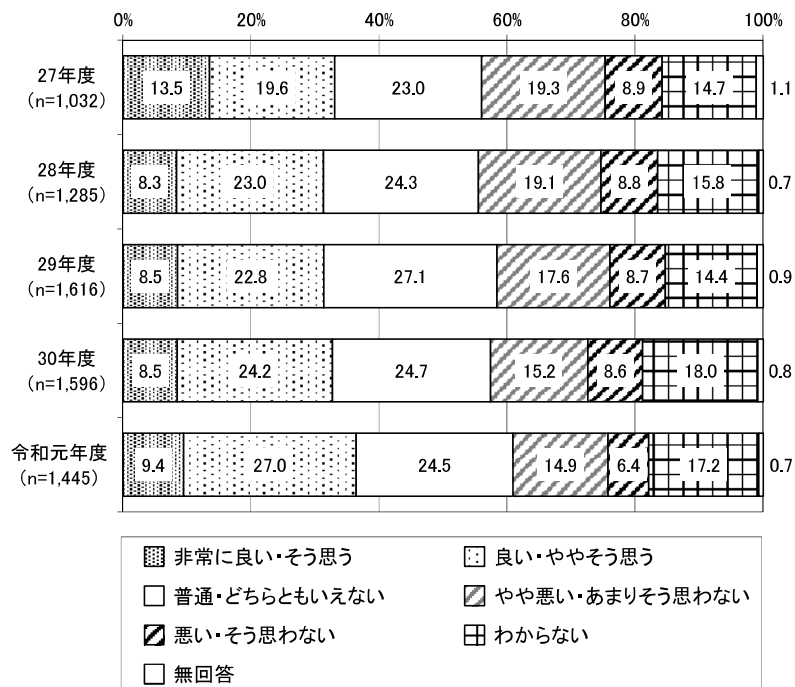
「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計は 57.1%です。「やや悪い・あまりそう思わない」、「悪い・そう思わない」の合計は昨年度より 5.8 ポイント減少しています。

(3) 延長、休日及び子どもの病気に対応する多様な保育が充実している。



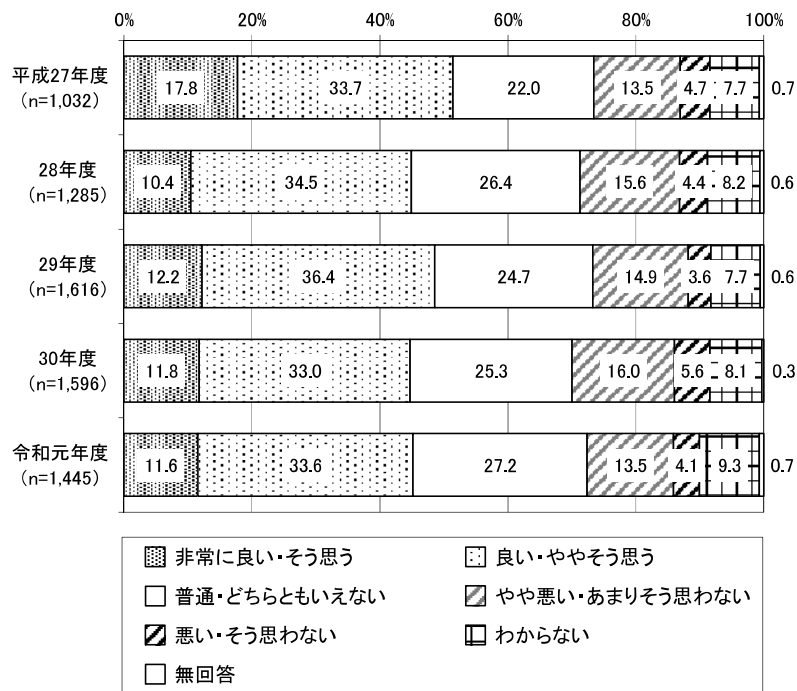
「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計は昨年度より 6.5 ポイント増加しています。

(4) 一時保育や子育てひろばなど在宅家庭に対する保育サービスが充実している。



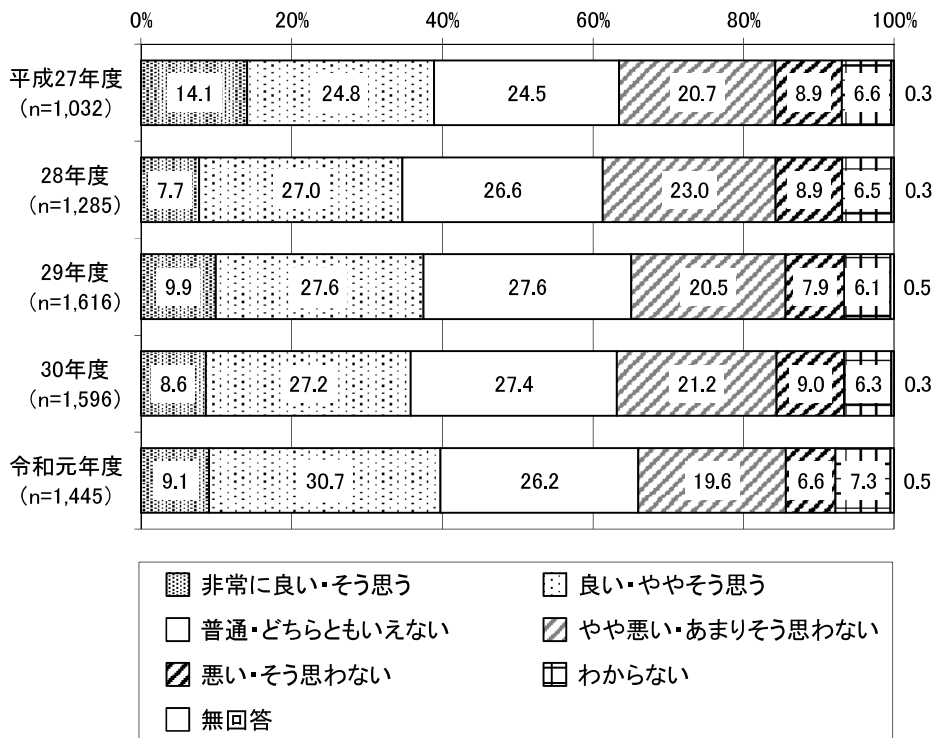
「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計は昨年度より 3.7 ポイント増加しています。

(5) 育児中の親同士が会いや交流できる場所が整っている。



「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計が「やや悪い・あまりそう思わない」「悪い・そう思わない」の合計より 27.6 ポイント高くなっています。

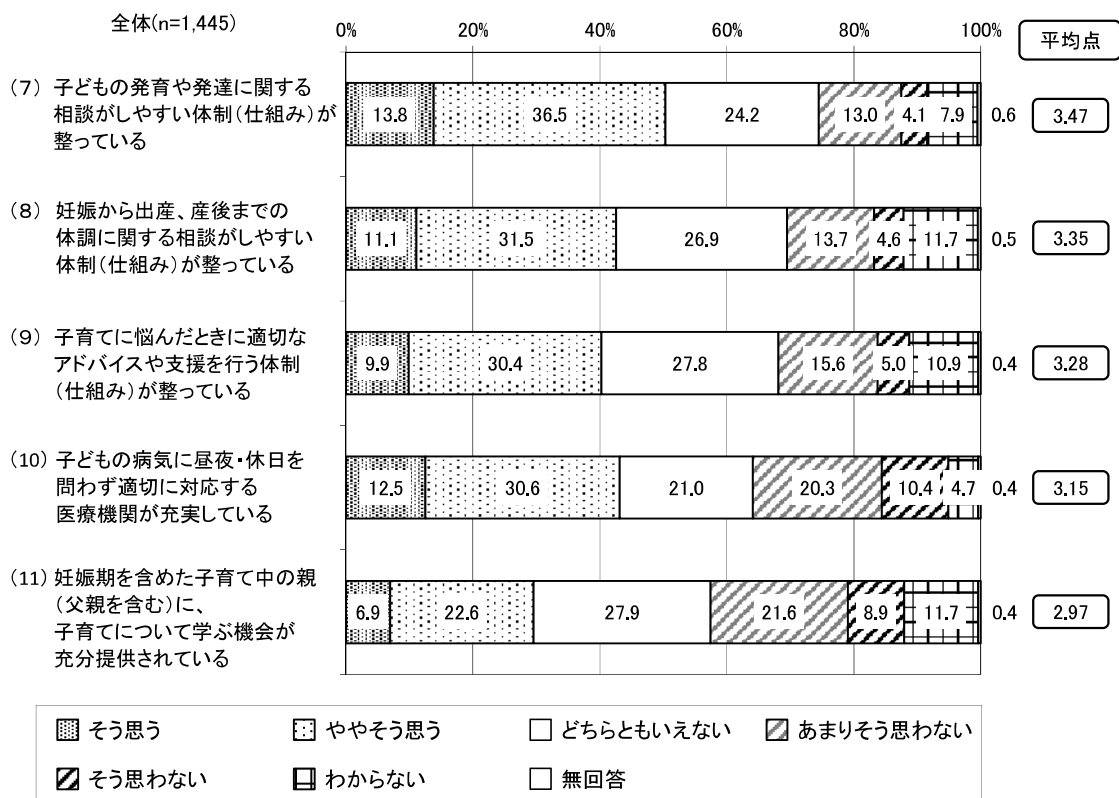
(6) 保育所・学童保育クラブなどの施設や、子育てひろばなどの子育て支援事業について分かりやすく情報提供されている。



「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計が「やや悪い・あまりそう思わない」「悪い・そう思わない」の合計より 13.6 ポイント高くなっています。

基本目標 2. すこやか子育て！に関する質問【全体】

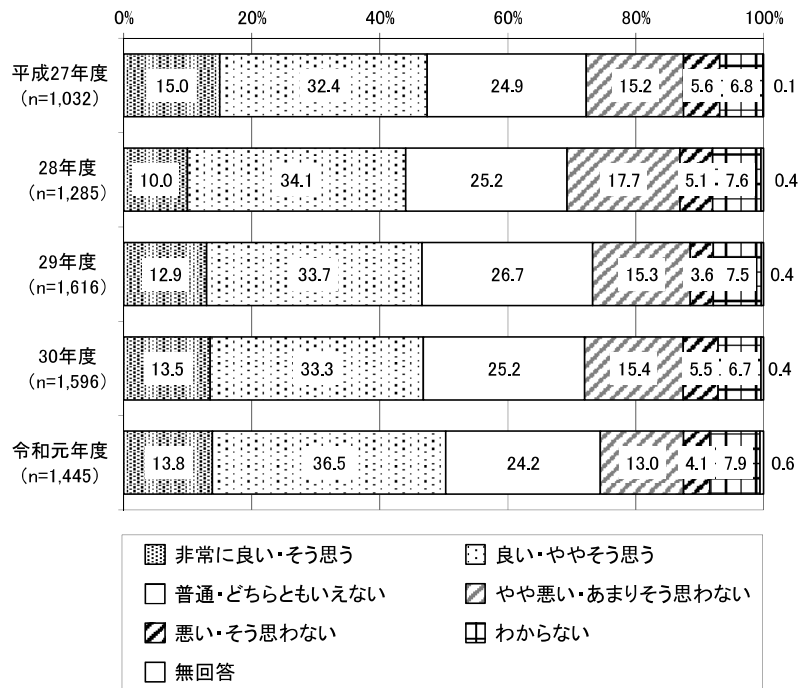
- (7) 子どもの発育や発達に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている。
- (8) 妊娠から出産、産後までの体調に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている。
- (9) 子育てに悩んだときに適切なアドバイスや支援を行う体制（仕組み）が整っている。
- (10) 子どもの病気に昼夜・休日を問わず適切に対応する医療機関が充実している。
- (11) 妊娠期を含めた子育て中の親（父親を含む）に、子育てについて学ぶ機会が充分提供されている。



基本目標 2 の評価は、「(7) 子どもの発育や発達に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている」が 3.47 点で最も高く、「(11) 妊娠期を含めた子育て中の親（父親を含む）に、子育てについて学ぶ機会が充分提供されている」が 2.97 点で最も低くなっています。

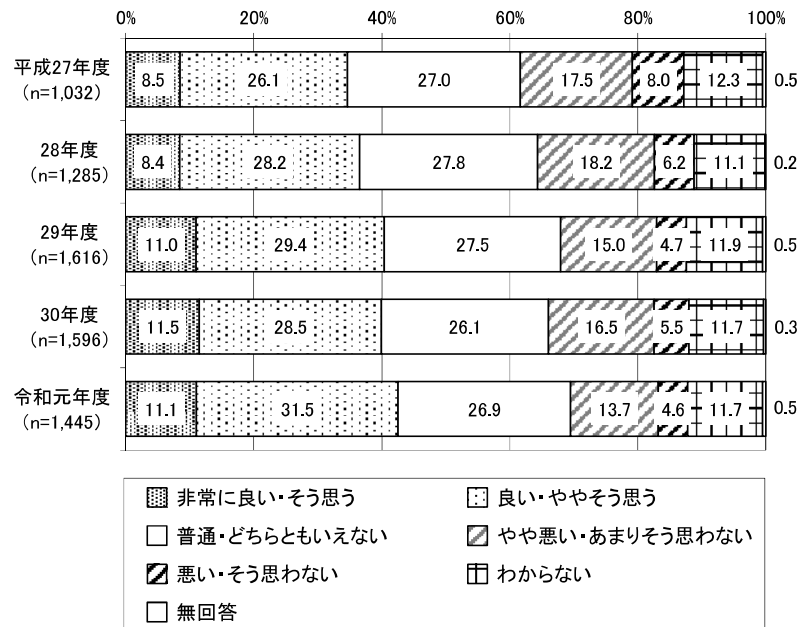
基本目標 2. すこやか子育て！に関する質問【経年変化】

(7) 子どもの発育や発達に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている。



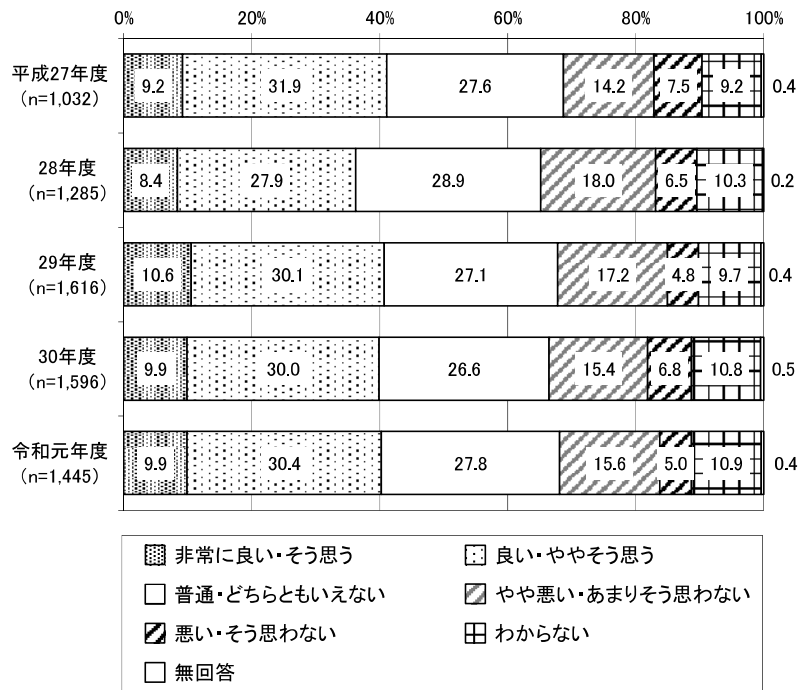
「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計は、昨年度から 3.5 ポイント高くなっています。

(8) 妊娠から出産、産後までの体調に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている。



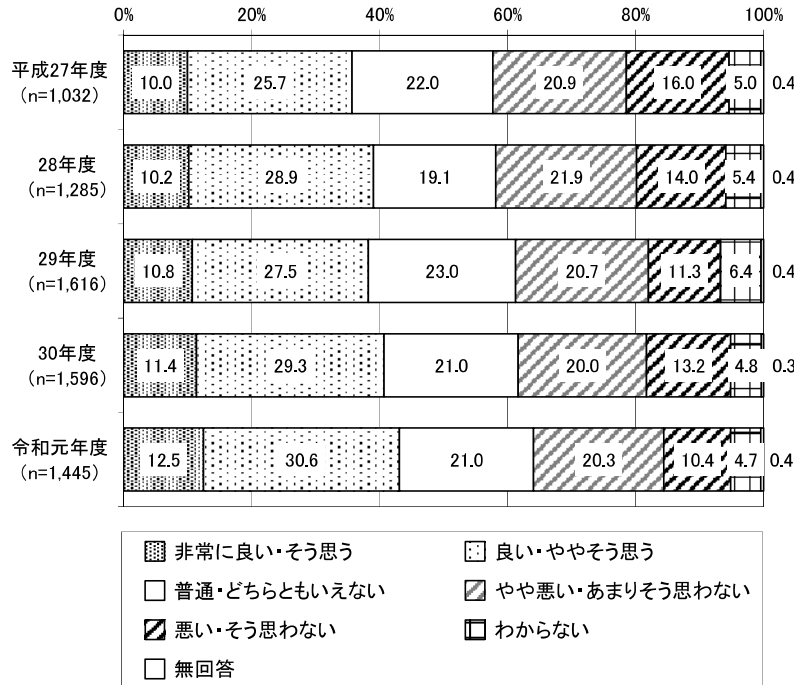
「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計が「やや悪い・あまりそう思わない」「悪い・そう思わない」の合計より 24.3 ポイント高くなっています。

(9) 子育てに悩んだときに適切なアドバイスや支援を行う体制（仕組み）が整っている。



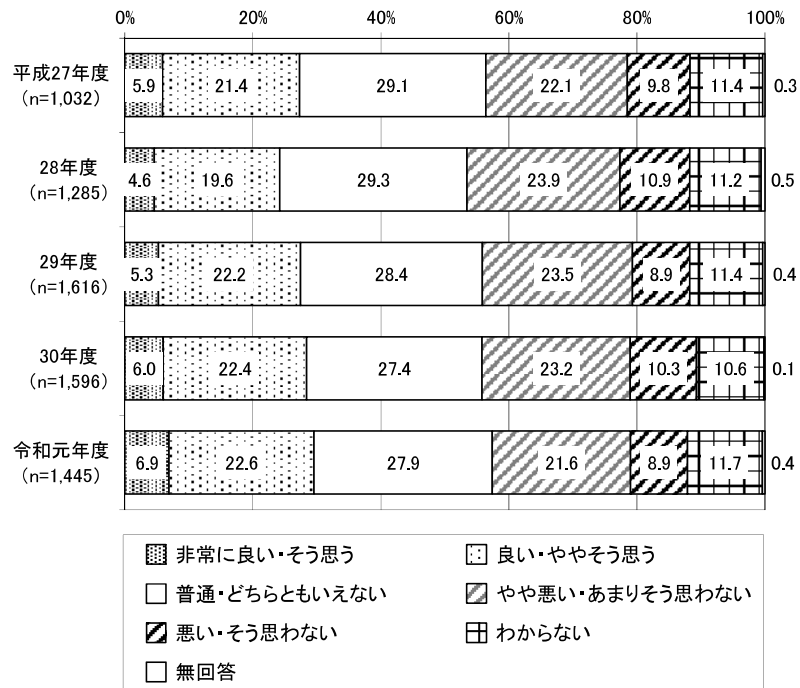
「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計が「やや悪い・あまりそう思わない」「悪い・そう思わない」の合計より 19.7 ポイント高くなっています。

(10) 子どもの病気に昼夜・休日を問わず適切に対応する医療機関が充実している。



「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計が「やや悪い・あまりそう思わない」「悪い・そう思わない」の合計より 12.4 ポイント高くなっています。

(11) 妊娠期を含めた子育て中の親（父親を含む）に、子育てについて学ぶ機会が充分提供されている。

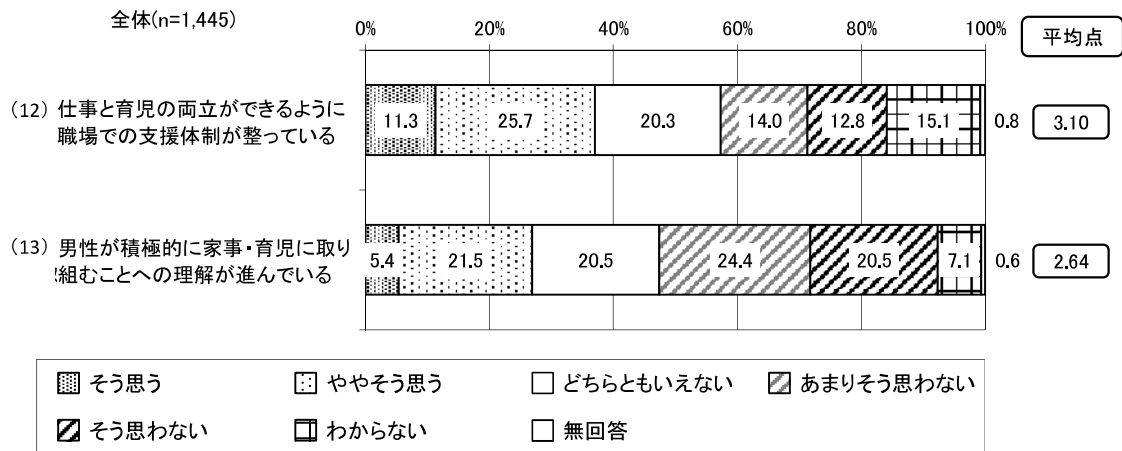


「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計は 29.5%で、昨年度より 1.1 ポイント増加しています。

基本目標3. いきいき子育て！に関する質問【全体】

(12) 仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている。

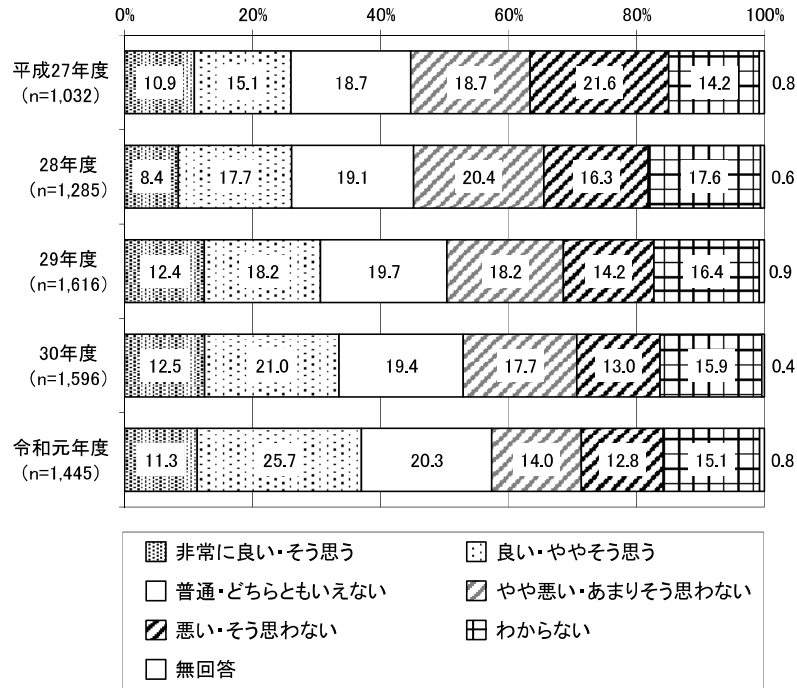
(13) 男性が積極的に家事・育児に取り組むことへの理解が進んでいる。



基本目標3の評価は、「(12) 仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている」の平均点が3点を上回りました。一方、「(13) 男性が積極的に家事・育児に取り組むことへの理解が進んでいる」は平均点が3点を下回りました。

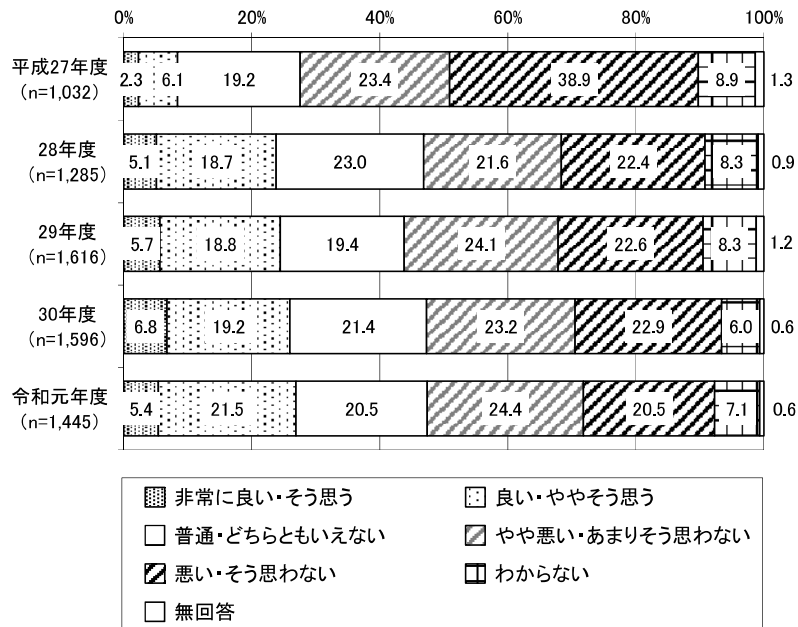
基本目標 3. いきいき子育て！に関する質問【経年変化】

(12) 仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている。



「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計は37.0%で、昨年度より3.5ポイント増加しています。

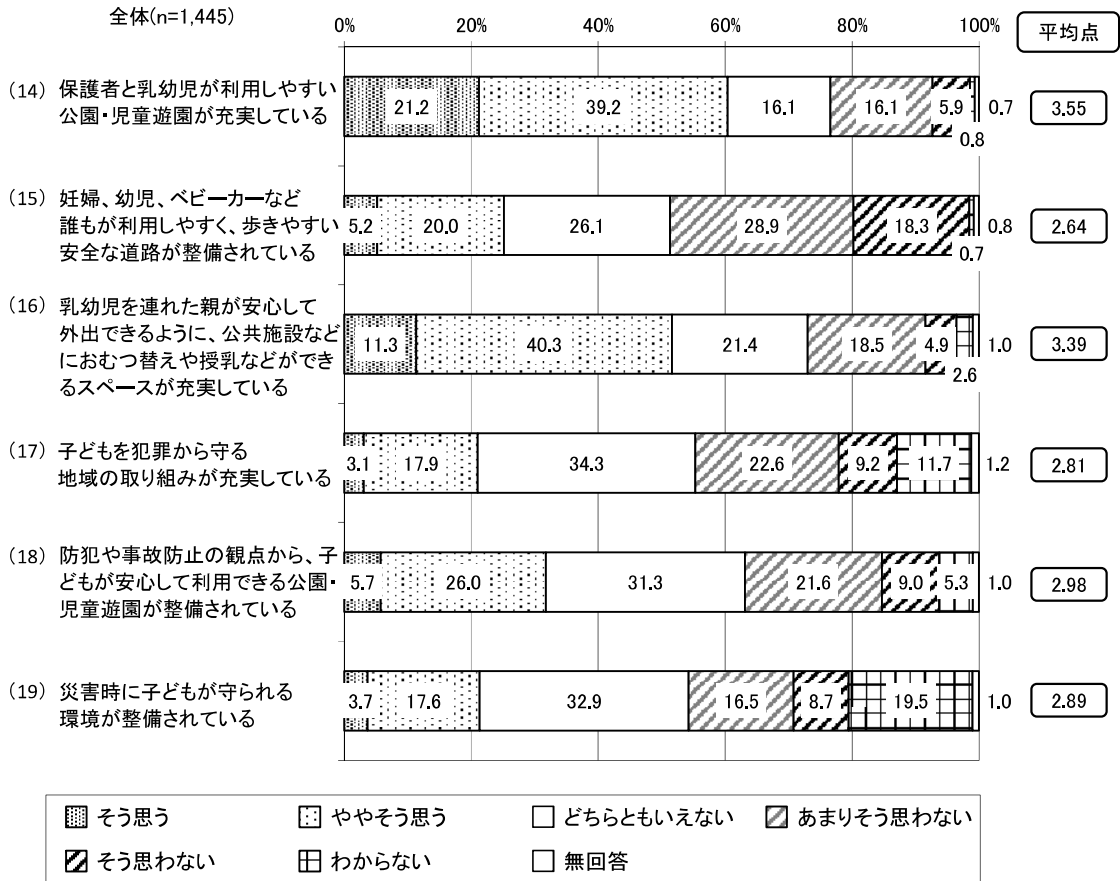
(13) 男性が積極的に家事・育児に取り組むことへの理解が進んでいる。



「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計は26.9%で、昨年度より0.9ポイント増加しています。

☆【基本目標4. あんしん子育て！に関する質問【全体】

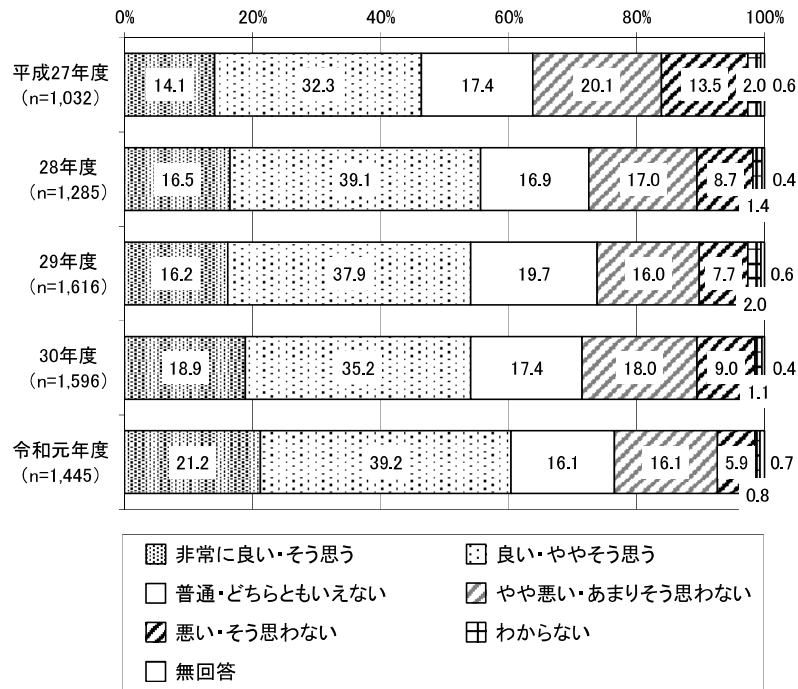
- (14) 保護者と乳幼児が利用しやすい公園・児童遊園が充実している。
- (15) 妊婦、幼児、ベビーカーなど誰もが利用しやすく、歩きやすい安全な道路が整備されている。
- (16) 乳幼児を連れた親が安心して外出できるように、公共施設などにおむつ替えや授乳などができるスペースが充実している。
- (17) 子どもを犯罪から守る地域の取り組みが充実している。
- (18) 防犯や事故防止の観点から、子どもが安心して利用できる公園・児童遊園が整備されている。
- (19) 災害時に子どもが守られる環境が整備されている。



基本目標4の評価は、「(14) 保護者と乳幼児が利用しやすい公園・児童遊園が充実している」が3.55点で最も高く、「(15) 妊婦、幼児、ベビーカーなど誰もが利用しやすく、歩きやすい安全な道路が整備されている」が2.64点で最も低くなっています。

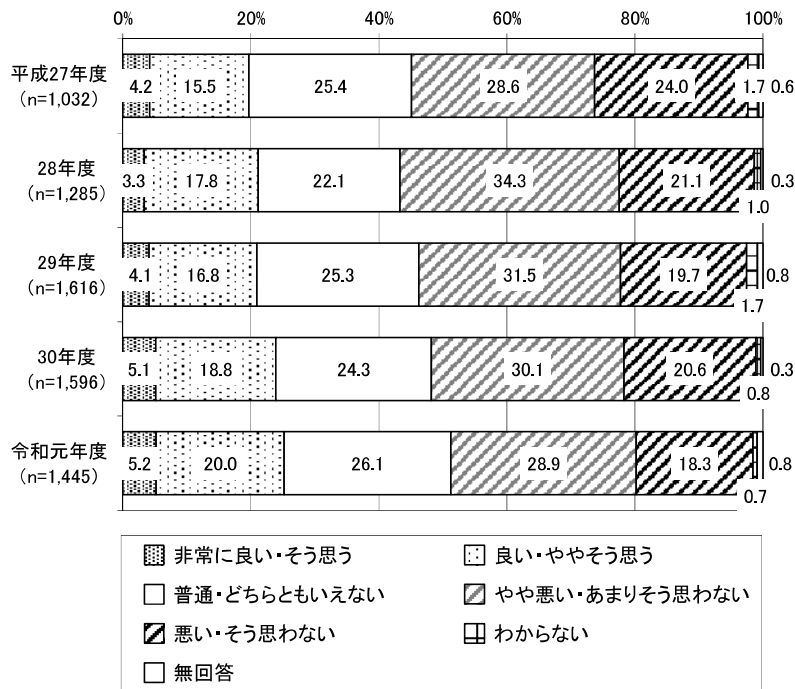
基本目標 4. あんしん子育て！に関する質問【経年変化】

(14) 保護者と乳幼児が利用しやすい公園・児童遊園が充実している。



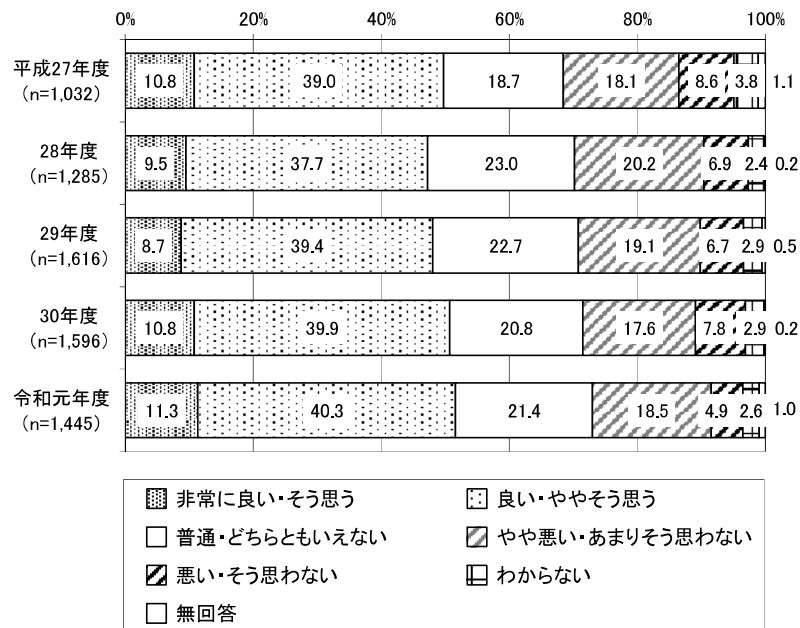
「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計は60.4%で、昨年度より6.3ポイント増加しています。

(15) 妊婦、幼児、ベビーカーなど誰もが利用しやすく、歩きやすい安全な道路が整備されている。



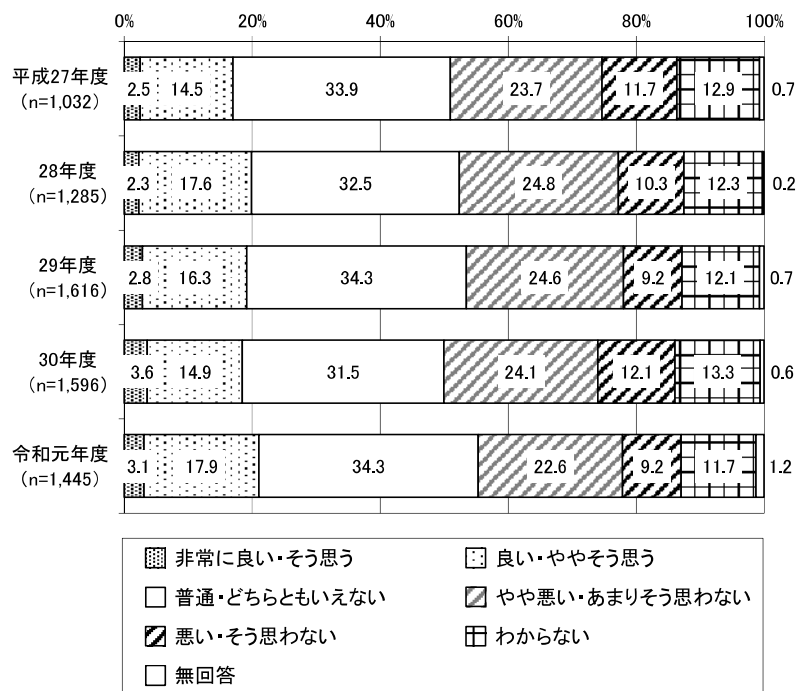
「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計は25.2%で、昨年度より1.3ポイント増加しています。

(16) 乳幼児を連れて親が安心して外出できるように、公共施設などにおむつ替えや授乳などができるスペースが充実している。



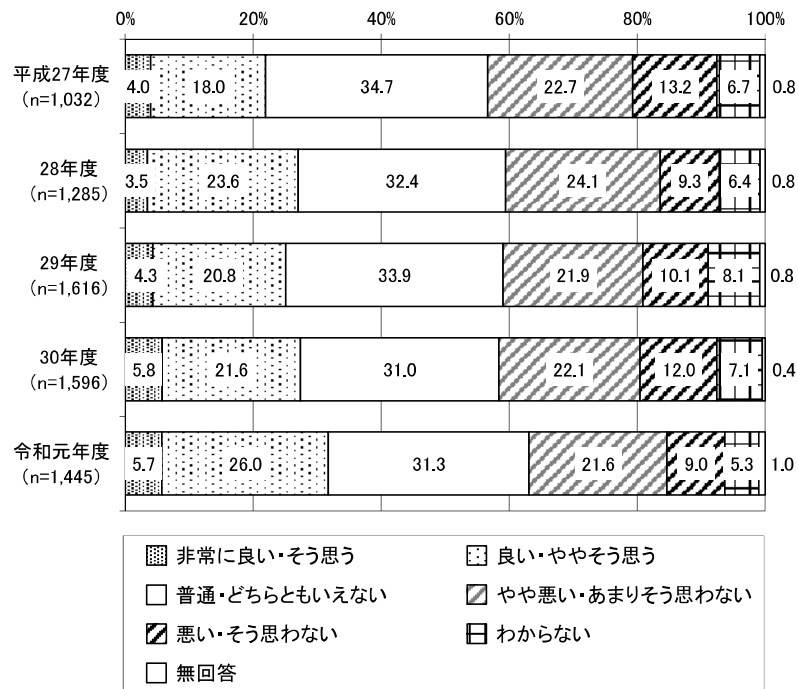
「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計は60.4%で、昨年度より6.3ポイント増加しています。

(17) 子どもを犯罪から守る地域の取り組みが充実している。



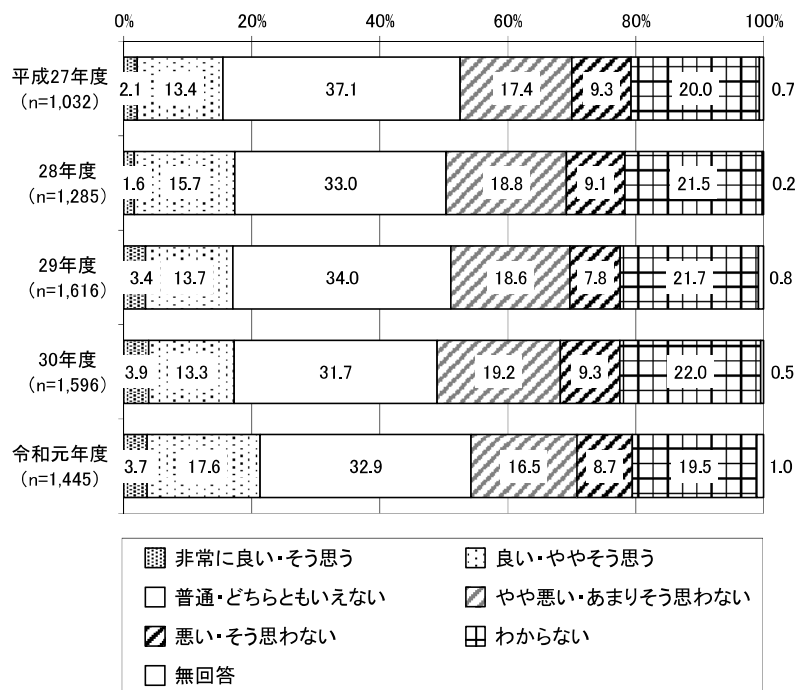
「やや悪い・あまりそう思わない」「悪い・そう思わない」の合計は、昨年度より4.4ポイント減少しています。

(18) 防犯や事故防止の観点から、子どもが安心して利用できる公園・児童遊園が整備されている。



「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計は31.7%で、昨年度より4.3ポイント増加しています。

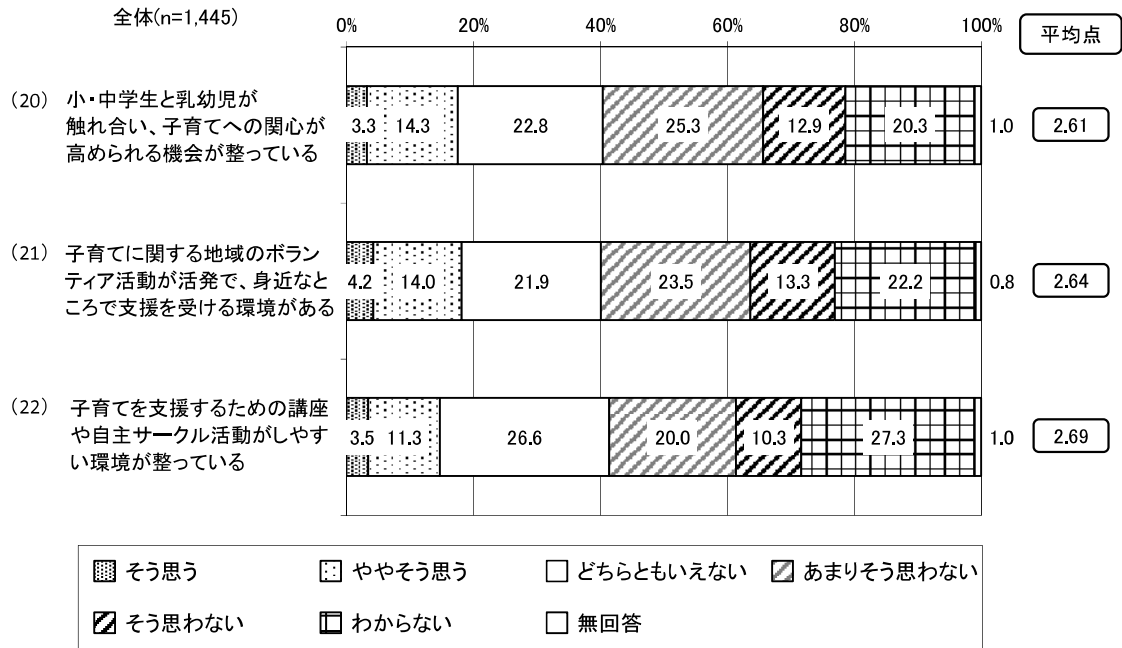
(19) 災害時に子どもが守られる環境が整備されている。



「やや悪い・あまりそう思わない」「悪い・そう思わない」の合計は25.2%で、昨年度より3.3ポイント減少しています。

基本目標5. みんなで子育て！に関する質問【全体】

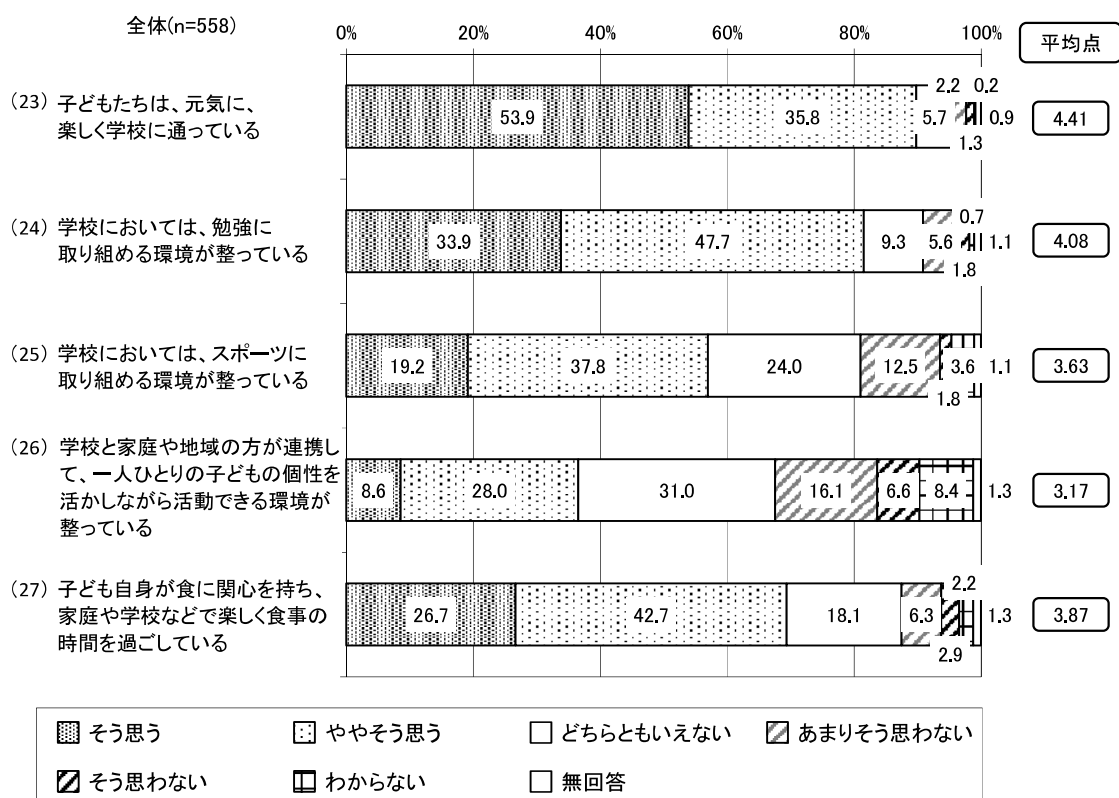
- (20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている。
- (21) 子育てに関する地域のボランティア活動が活発で、身近なところで支援を受ける環境がある。
- (22) 子育てを支援するための講座や自主サークル活動がしやすい環境が整っている。



基本目標5の評価は、「(22) 子育てを支援するための講座や自主サークル活動がしやすい環境が整っている」が2.69点で最も高く、「(20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている」は2.61点と、最も低くなっています。

※ (23)～(27)は、小学生以上のお子様がいる保護者の方にお尋ねします。
小学生以上のお子様がない保護者の方は(28)にお進みください。

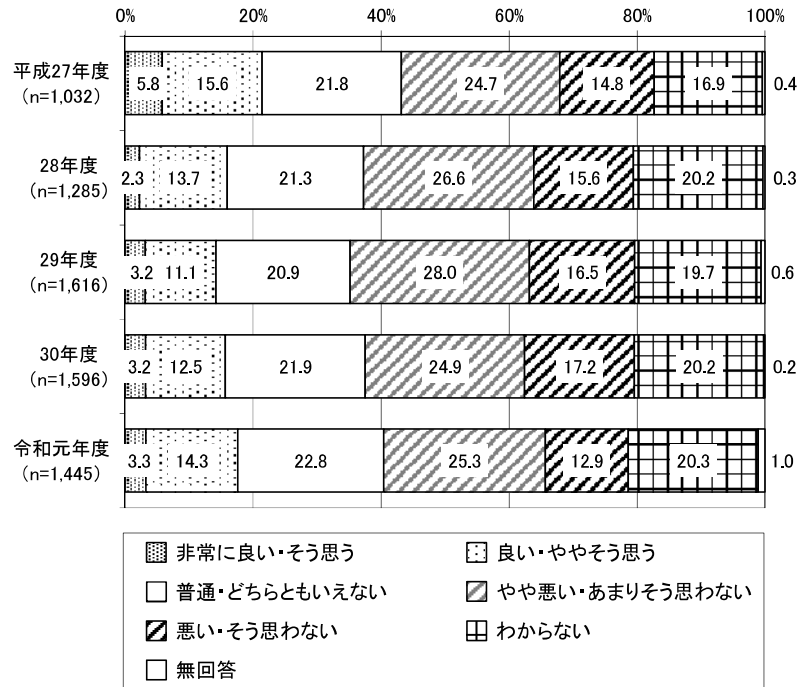
- (23) 子どもたちは、元気に、楽しく学校に通っている。
- (24) 学校においては、勉強に取り組める環境が整っている。
- (25) 学校においては、スポーツに取り組める環境が整っている。
- (26) 学校と家庭や地域の方が連携して、一人ひとりの子どもの個性を活かしながら活動できる環境が整っている。
- (27) 子ども自身が食に関心を持ち、家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている。



基本目標5で、小学生以上の子どもがいる保護者に尋ねた評価は、「(23) 子どもたちは、元気に、楽しく学校に通っている」が4.41点で最も高く、「(26) 学校と家庭や地域の方が連携して、一人ひとりの子どもの個性を活かしながら活動できる環境が整っている」は3.17点と、最も低くなっています。

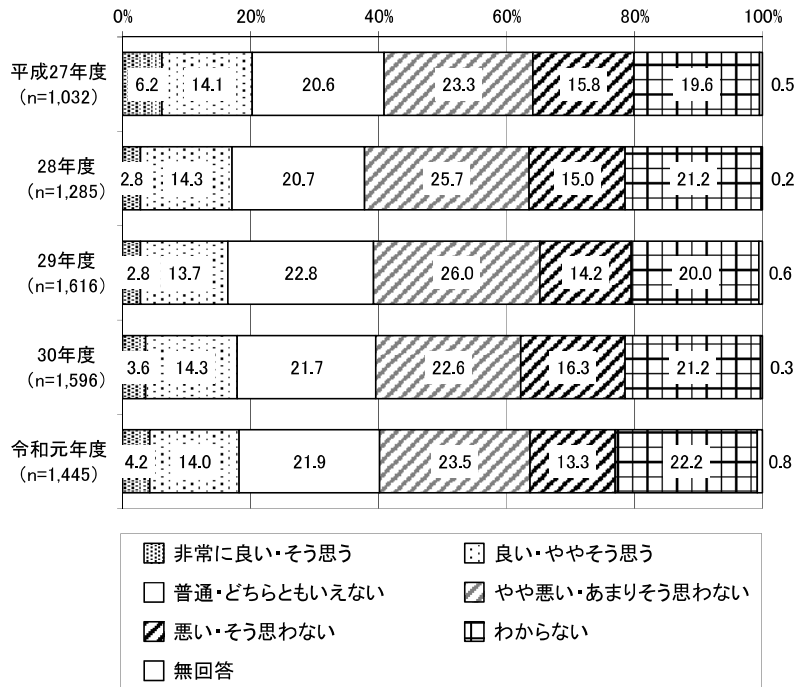
基本目標5. みんなで子育て！に関する質問【経年変化】

(20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている。



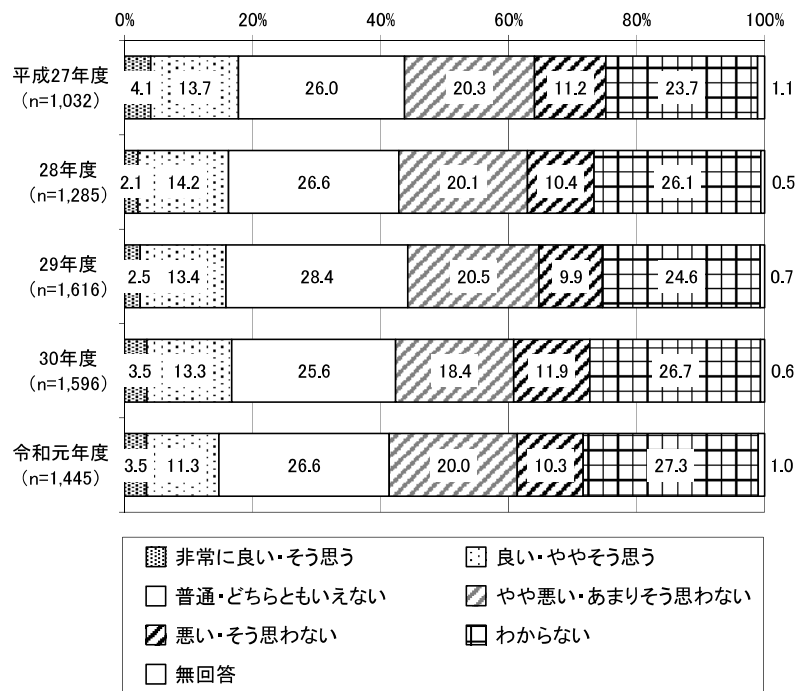
「やや悪い・あまりそう思わない」「悪い・そう思わない」の合計は、昨年度より 3.9 ポイント減少しました。

(21) 子育てに関する地域のボランティア活動が活発で、身近なところで支援を受ける環境がある。



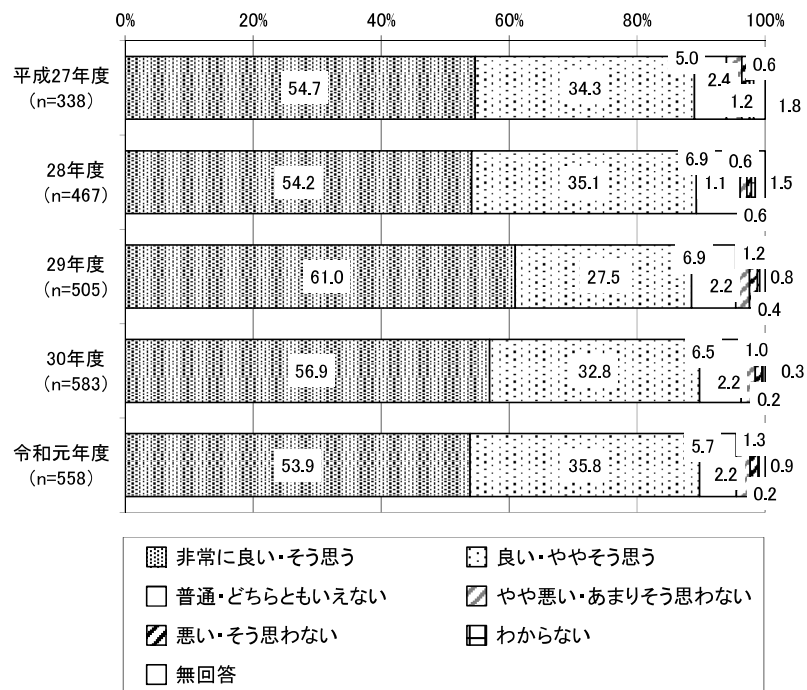
「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計は、「やや悪い・あまりそう思わない」「悪い・そう思わない」の合計より 18.6 ポイント低くなっています。

(22) 子育てを支援するための講座や自主サークル活動がしやすい環境が整っている。



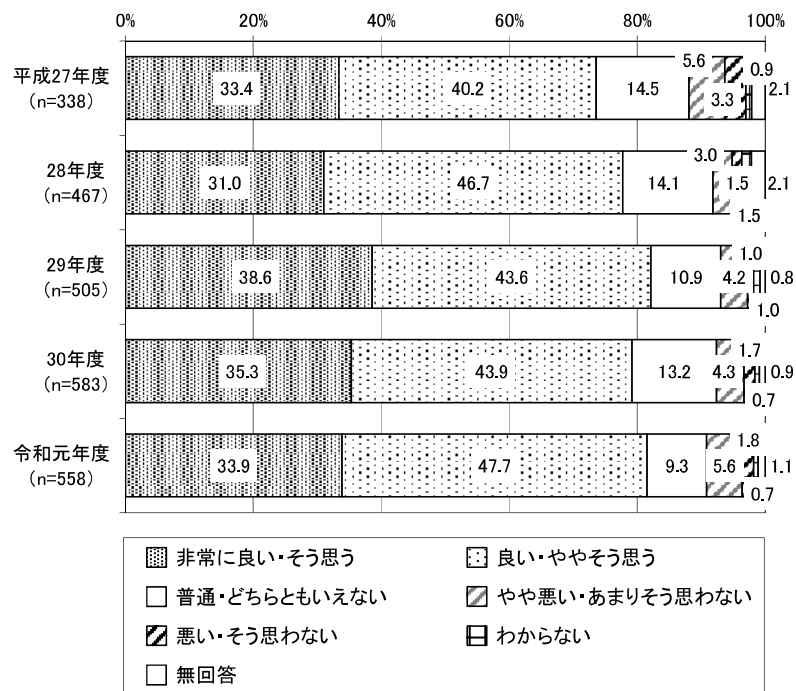
「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計は、「やや悪い・あまりそう思わない」「悪い・そう思わない」の合計より 15.5 ポイント低くなっています。

(23) 子どもたちは、元気に、楽しく学校に通っている。



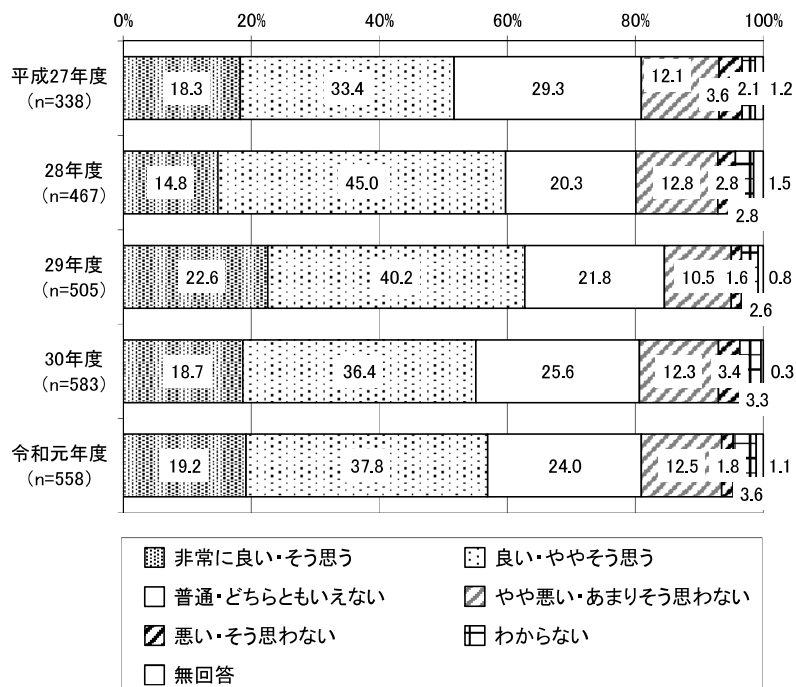
「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計は約 9 割を占めています。

(24) 学校においては、勉強に取り組める環境が整っている。



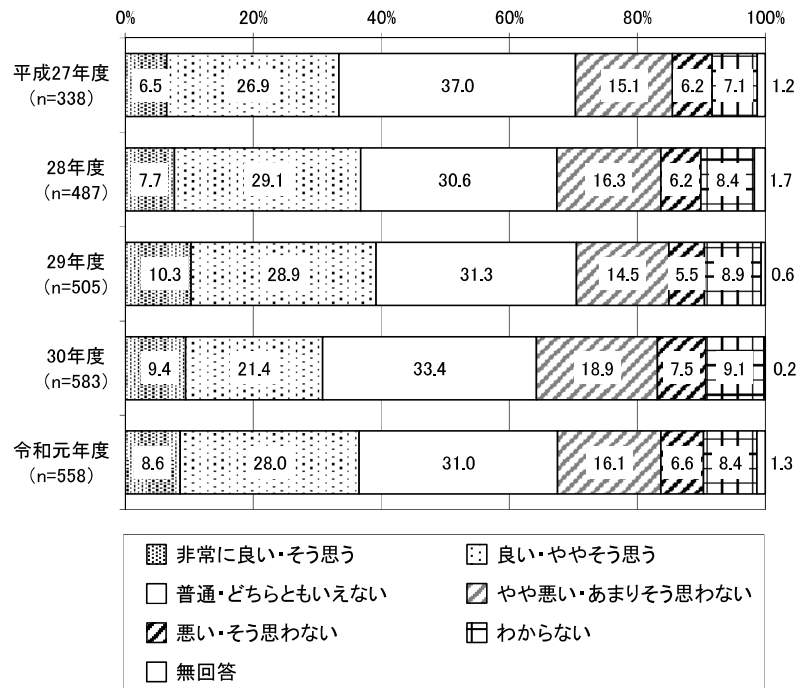
「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計は8割以上となっています。

(25) 学校においては、スポーツに取り組める環境が整っている。



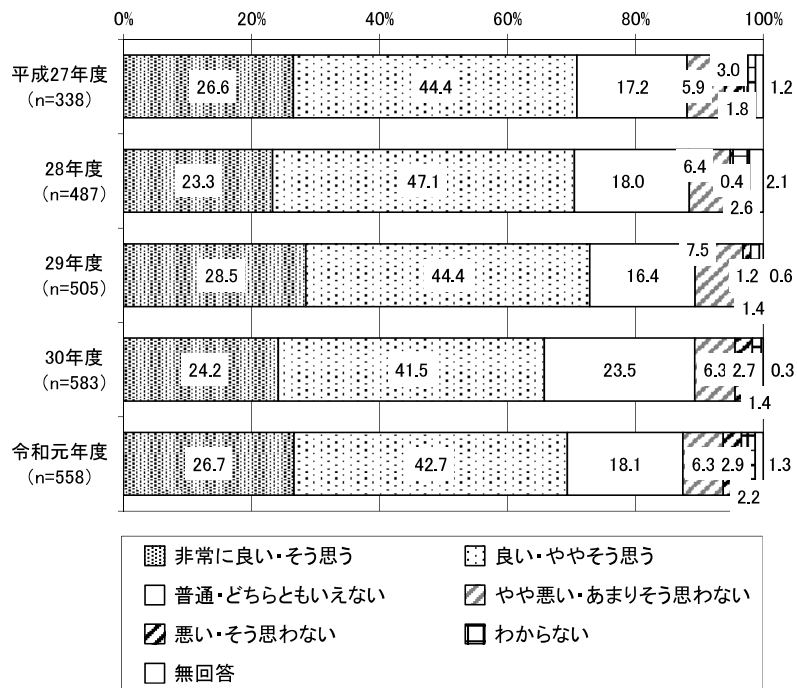
「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計は、昨年度と比べて1.9ポイント減少しています。

(26) 学校と家庭や地域の方が連携して、一人ひとりの子どもの個性を活かしながら活動できる環境が整っている。



「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計が、「やや悪い・あまりそう思わない」「悪い・そう思わない」の合計より 13.9 ポイント高くなっています。

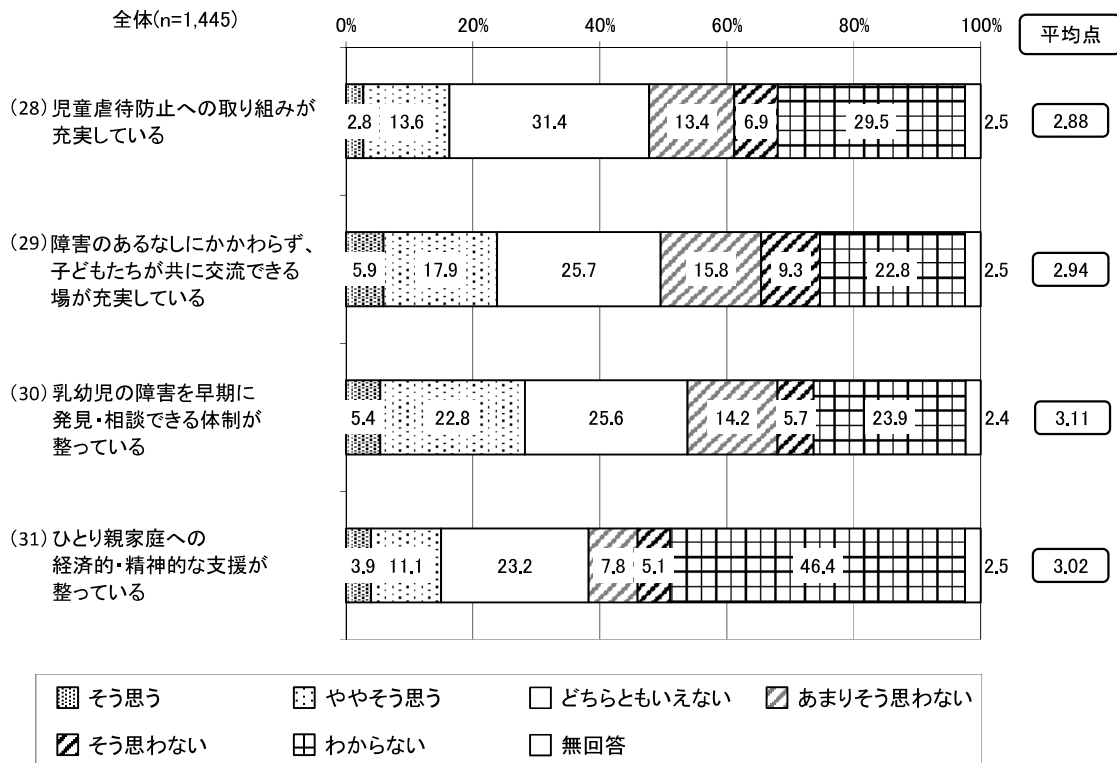
(27) 子ども自身が食に関心を持ち、家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている。



「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計は 69.4%で、昨年度より 3.7 ポイント増加しています。

基本目標 6. つながる子育て！に関する質問【全体】

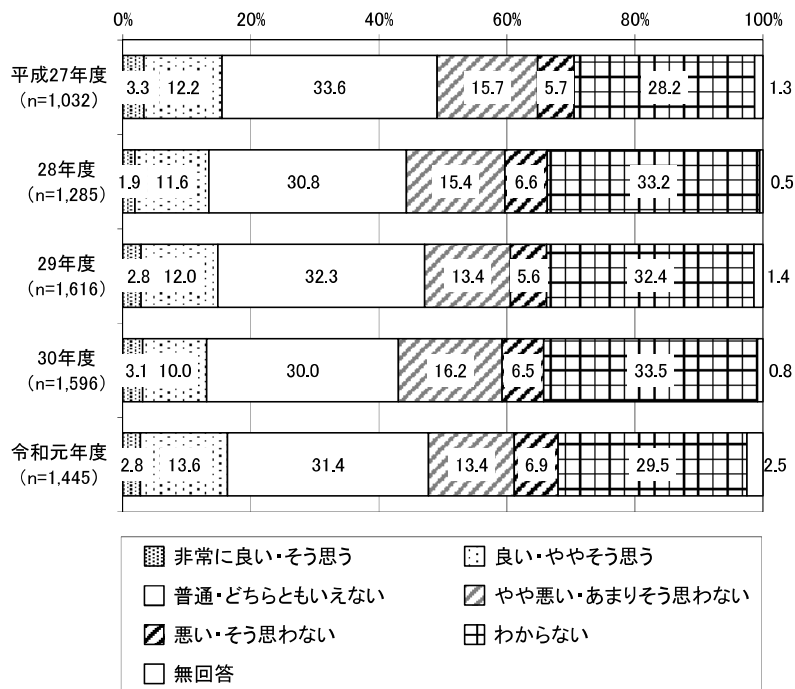
- (28) 児童虐待防止への取り組みが充実している。
- (29) 障害のあるなしにかかわらず、子どもたちが共に交流できる場が充実している。
- (30) 乳幼児の障害を早期に発見・相談できる体制が整っている。
- (31) ひとり親家庭への経済的・精神的な支援が整っている。



基本目標 6 の評価は、「(30) 乳幼児の障害を早期に発見・相談できる体制が整っている」が 3.11 点で最も高く、「(28) 児童虐待防止への取り組みが充実している」は 2.88 点と、最も低くなっています。

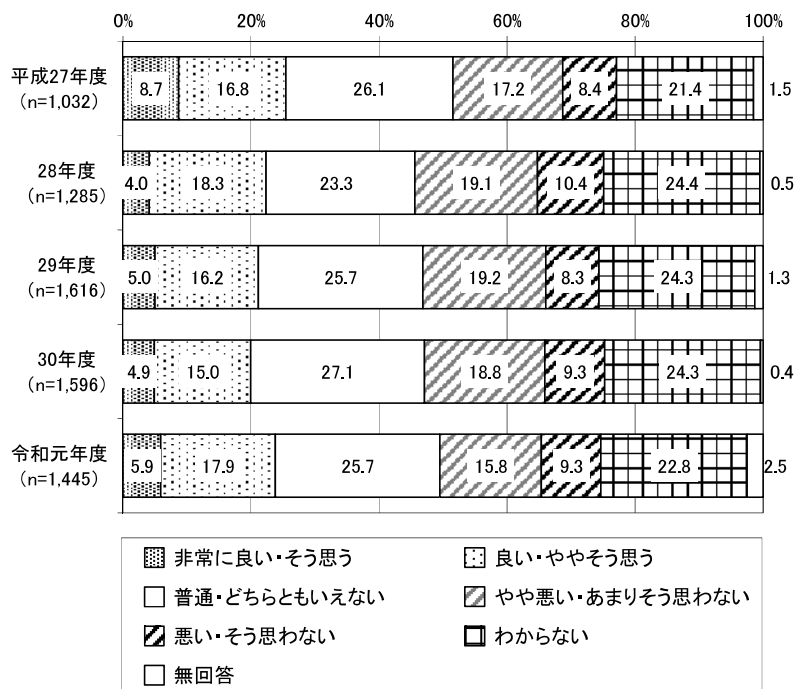
基本目標6. つながる子育て！に関する質問【経年変化】

(28) 児童虐待防止への取り組みが充実している。



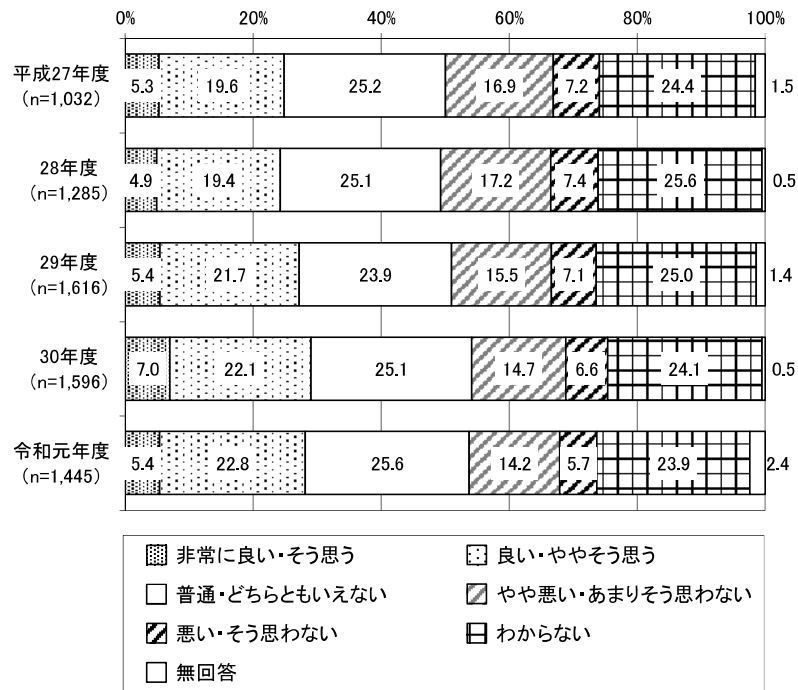
「やや悪い・あまりそう思わない」「悪い・そう思わない」の合計は昨年度から 2.4 ポイント増加しています。

(29) 障害のあるなしにかかわらず、子どもたちが共に交流できる場が充実している。



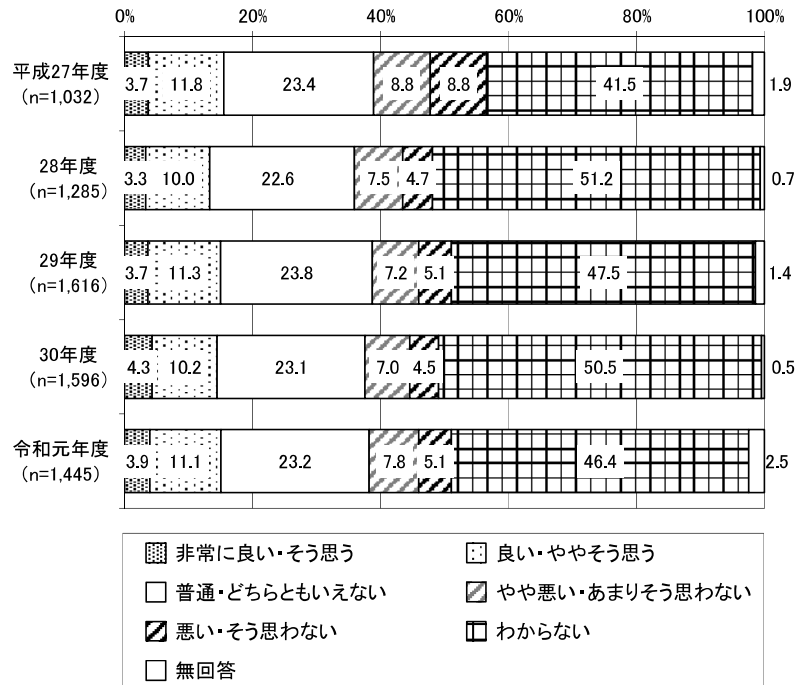
「やや悪い・あまりそう思わない」「悪い・そう思わない」の合計は、昨年より 3 ポイント減少しています。

(30) 乳幼児の障害を早期に発見・相談できる体制が整っている。



「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計が、「やや悪い・あまりそう思わない」「悪い・そう思わない」の合計より 8.3 ポイント高くなっています。

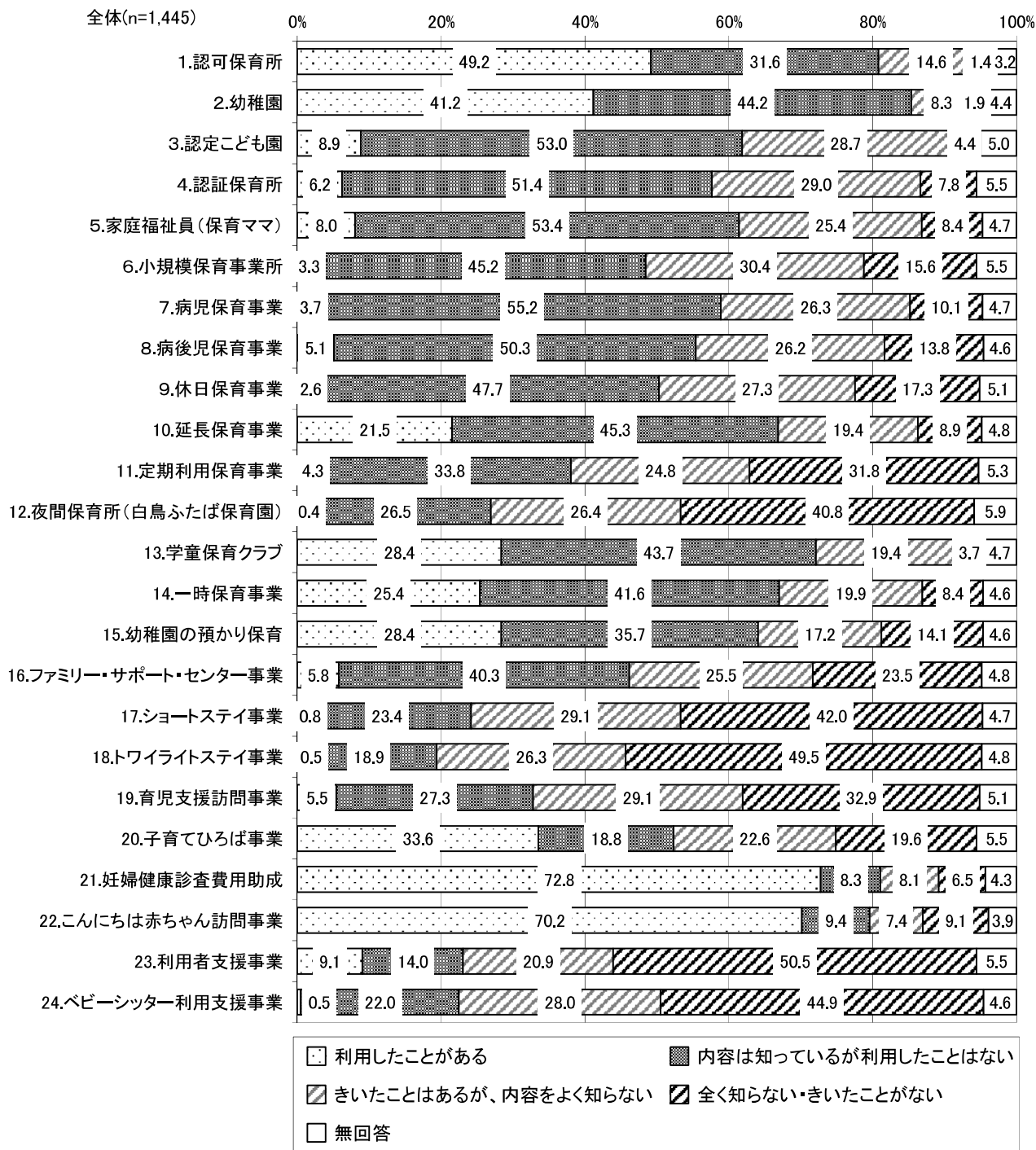
(31) ひとり親家庭への経済的・精神的な支援が整っている。



「非常に良い・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計は 15.0%で、平成 27 年度からほぼ横ばいです。

(33) 区で実施している子ども・子育て支援に関する事業を知っていますか。

	1.利用したことがある	2.内容は知っているが利用したことはない	3.聞いたことはあるが、内容をよく知らない	4.全く知らない・聞いたことがない
1.認可保育所	1	2	3	4
2.幼稚園	1	2	3	4
3.認定こども園	1	2	3	4
4.認証保育所	1	2	3	4
5.家庭福祉員（保育ママ）	1	2	3	4
6.小規模保育事業所	1	2	3	4
7.病児保育事業	1	2	3	4
8.病後児保育事業	1	2	3	4
9.休日保育事業	1	2	3	4
10.延長保育事業	1	2	3	4
11.定期利用保育事業	1	2	3	4
12.夜間保育所（白鳥ふたば保育園）	1	2	3	4
13.学童保育クラブ	1	2	3	4
14.一時保育事業	1	2	3	4
15.幼稚園の預かり保育	1	2	3	4
16.ファミリー・サポート・センター事業	1	2	3	4
17.ショートステイ事業	1	2	3	4
18.トワイライトステイ事業	1	2	3	4
19.育児支援訪問事業 (産後うつや育児不安の強い母親に対する支援事業)	1	2	3	4
20.子育てひろば事業	1	2	3	4
21.妊婦健康診査費用助成	1	2	3	4
22.こんにちは赤ちゃん訪問事業	1	2	3	4
23.利用者支援事業（葛飾区版ネウボラ事業） (ゆりかご面接など妊娠期から就学前の子育て期まで切れ目のない相談支援)	1	2	3	4
24.ベビーシッター利用支援事業	1	2	3	4

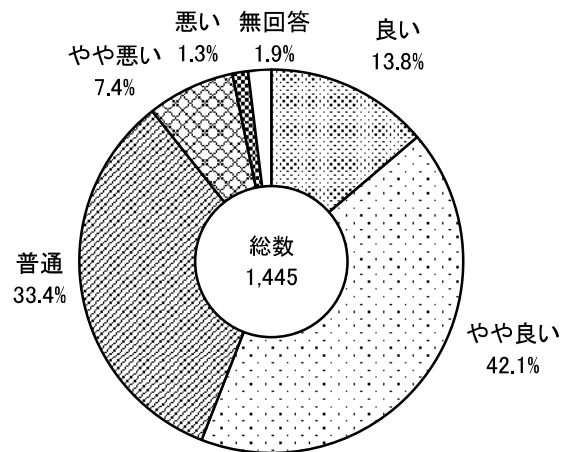


区で実施している子ども・子育て支援に関する事業について尋ねたところ、「妊婦健康診査費用助成」では72.8%が、「こんにちは赤ちゃん事業」では70.2%が「利用したことがある」と回答しています。一方、「トワイライトステイ事業」、「利用者支援事業」では「全く知らない・聞いたことがない」が約5割を占めたほか、「夜間保育所」、「ショートステイ事業」、「ベビーシッター利用支援事業」でも「全く知らない・聞いたことがない」が4割以上となっています。

VI. 子育て環境についてお伺いします。

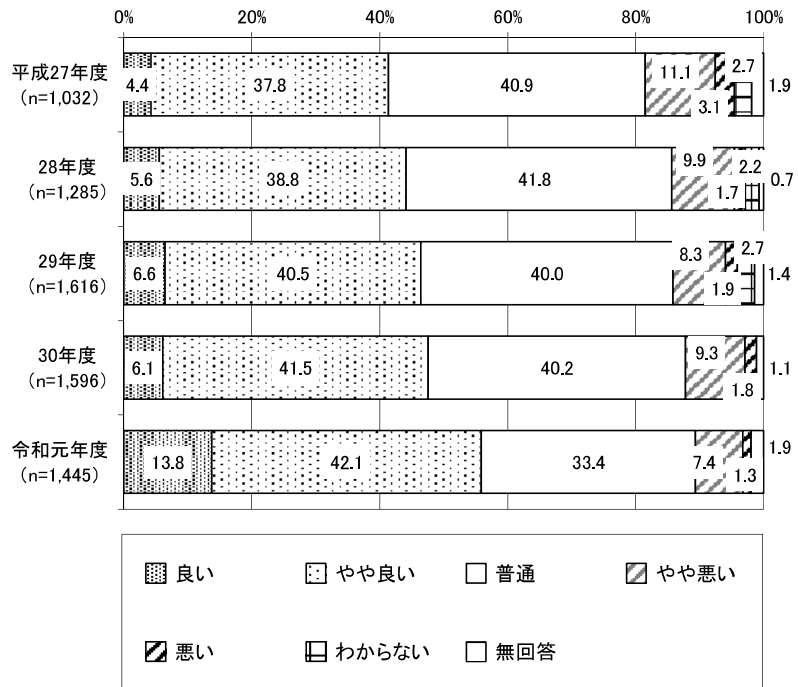
あなたのお考えに最も近いものを一つ選び、理由をお書きください。

(34) 安心して子育てができる環境について、葛飾区を総合的にどのように評価しますか。【全体】



安心して子育てができる環境についての評価は、「良い」が 13.8%、「やや良い」が 42.1%、「普通」が 33.4%、「やや悪い」が 7.4%、「悪い」が 1.3%でした。

(34) 安心して子育てができる環境について、葛飾区を総合的にどのように評価しますか。
【経年変化】



総合的な評価は、「良い」「やや良い」の合計は55.9%で、昨年度より8.3ポイント増加しています。また、「やや悪い」「悪い」の合計は8.7%で、昨年度より2.4ポイント減少しています。

子育て支援に関するご意見、ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

それぞれの意見・要望を、区の子育て支援の「基本目標」に従って分類すると、以下のような結果となりました。

以下に、主な意見を掲載します。なお、文意を損なわない範囲で要約や表現の変更を行っています。

基本目標 1. のびのび子育て！

- ・ 休日保育の充実。対応している保育園が少なく、開所時間も短い。日祝も仕事をしなければならぬのに預けられないのは困る。同様に病児、病後児保育の充実も図ってほしい。最低でもフルタイムに対応してください。
- ・ 保育料の無償化をするより前に保育士の給料を高くし、保育の分野で働く人が増える（働き続ける）環境を整えるべきだと思います（葛飾区への意見にはなっていますが）。病児、病後児保育を実施している施設が少ないので、あっても自宅から遠い場所にあり預けづらいです。今後施設数が増えれば助かります。
- ・ 今の時代、共働きは当たり前の中で、安心して子育てが出来る環境を充実してほしい。学童は人数がいっぱいで、低学年しか入れないが高学年も入れる学童がほしいです。学童に入るといことは親にとっては安心をお金を出して買うことであり、入れないと常に不安です。子どもがどのような状況にいるのかが分からないので。
- ・ 公立保育園が休日にイベント出来ないとなっているのを改善してほしいです。発表会、卒園式、七夕祭り、誕生日会、遊ぼう会、保護者会、半年に1回の面談。子どもの為のイベントで嬉しいですが、子ども2人以上いると、年間イベントで5日間の年休、10回の半休、合計10日会社を休まないといけません。仕事の都合もありますし、毎回休めません。子どもに寂しい思いを逆にさせてしまいました。子どもが病気の時も休まないといけません。平日のイベント（平日夕方16時、17時スタートのイベントも含む）「0」にしてほしいです。移動時間もあり、結局半休になります。
- ・ 土曜保育、休日保育が近場で気軽に受けられるようになってほしい。リフレッシュや自己研鑽の為に土日に保育を使いたい。児童館がいつ開いているのか分かりやすく、探しやすい一覧があれば良い。ファミサポの登録が面倒で使いづらい（遠い。やりとりが煩雑）。土日に雨の日も遊べる場所があれば良いと思う。児童手当の入金口座を父親から母親の口座に柔軟に変えられるようにしてほしい（ギャンブルに使われるのに、口座変更できないと区役所に断られた）。保育料の支払い口座も1度父親の口座にしたら変更できず困っている。柔軟にしてほしいです。別居中ですが養育中の親に移せないものが多く困ります。
- ・ サービスを受けるかどうかは各家庭によると思いますが、情報はもっと広く知らされるべきかと思います。こんなにサービスがあったのを知りませんでした。葛飾区のHP見ても何か詳細はよく分からなかったり。様々なアプリを区で運営されているのならば、もっと広く知らせる方法をとってもらえるとありがたいです。子が大きくなる前の1番不安なときは、自分で検索する暇もなかったりするんです。
- ・ インスタも活用してはどうでしょうか？あまり情報が分からないし、区報はあまり見ないので、若いママ層などはインスタではないでしょうか？
- ・ 日曜、祝日の各園の保育園実施。・ 発達障害児（親が必要の有無にかかわらず）人員配置保育士に労力がかかりすぎです。医療的ケア児（気管切開、胃ろう造設術）等の受け入れ、看護師確保。・ 各園の看護師配置。学童保育が各学年とも入園できるように。
- ・ 子育て広場をもっと低月齢のうちに知れたかったです。知ったきっかけも児童館で会うママ友さんから教えてもらいました。とても良いところなので、もっと広く知られるようになると良いと思います。初めての妊娠、出産で知り合いもいない中、児童館や子育て広場で交流が出来るのはとても良いことだと思います。ですが、児童館もはじめは、どのように利用したら良いか分からず、低月齢のうちだとなんとなく入りづらいというように感じたことがありました。妊娠中に児童館の利用の仕方や、妊婦さんでも児童館や子育て広場で体験が出来

たりする機会があると良いのかなと思います。

- ・活用せずに知らない情報もあると思うので（お得な情報）保育園等で目にする箇所に提示してほしい。
- ・認可保育園に預けていますが、預けるルールが厳しい。「昼寝から早めに覚めて騒ぐので早く迎えに来てほしい」と園から言われたが、そのくらいで預けられないなら仕事が出来ない。しかも進級して環境が変わった2日目に言われました。あまりに園のルールにこだわりすぎ、子ども一人一人生まれた早さも違うのに（うちの子は1月生まれで、同クラスには4~6月生まれが多い）無理矢理枠に収めようとするやり方を感じています。ある程度生活リズムを子どもに付けるのは、もちろん集団生活なので大事だし必要ではありますが、泣きわめいて嫌がってもルールに合わせようとするのはどうなのか？子どもがまだ1歳過ぎの時のことでした。ちなみに上の子どもの園は新しいですが、心広く見てくださり相談しやすくとっても助かっています。園によって方針の違いはあると思いますが、これは入園してみないことには分かりませんでした。あまりの差に、二つの園を掛け持ちながら驚くことが多いです。こういった悩みを持つ人はとても多いと思いますが、どこにも相談できない気持ちです。
- ・英語のパンフレットもあると嬉しいです。
- ・申請しないといけないもの等、分かり易くまとめた物があると良いですね（職場でも教えてくれないことが多い）。分からなくて損をしたことが多かったのでその様なことが無いようにして欲しいです。
- ・学童の待機児童数が多いので思うような職場仕事に復職できそうにない。「確実に預けられる」という確証がないのに就活できるわけがない。ファミサポが登録から利用できるようになるまで1ヶ月かかるなど利用開始の壁が高い。ネットにもっと情報を載せてほしい。緊急一時保育を利用しようとした時、説明が少なく電話で詳細を聞いた。区職員の仕事を増やしてしまうし、いつでも電話できるわけではないのもっと情報を。一時保育で二つの施設に問い合わせをしました（利用は一つ）。保育で預ける理由は聞かないはずなのにどちらの施設でも「どうして預けるんですか？」と聞かれました。通院の為でしたがリフレッシュ目的の方は困るのでは？
- ・土日曜日の一時保育を増やしてほしいです。この前、土曜日に一時保育の利用をしたいと思い、実施している保育園に登録、面接に行きました。一通り書類の記入や面接を終えた後に、預ける日程を決めようと土曜日に予約したい旨を伝えると「優先される児童がいるので無理です」と断られました。登録、面接に1時間半ぐらいかかり、子ども二人も待ちくたびれていたもので、理由は聞かずにすぐに帰りました。優先される児童がよく分かりませんが、とにかく土日曜日の一時保育を可能にしてほしいです。
- ・よく児童館を利用しています。先生方の雰囲気がとても良く、毎回子どもに声をかけてくれて娘もうれしそうです。年齢別の活動や季節のイベントもあって、お友達も出来て子育てを楽しんでいます。0歳からもっと行けたら、子育ての悩みもかかえずにすんだな〜今は思います。バスがあったら本当に助かります。0歳の子を連れて30分の徒歩は難しいです。これから児童館で夏に水遊びが出来るようなので、今から楽しみにしています。いつも優しく明るい先生方に本当に感謝しています。子育ての心配事も気にかけて話を聞いて下さり、解決できます。出産、子育てが葛飾区で良かったと思っています。また、雨の日に遊べる施設はありますか？今後、2人目、3人目を考えているので天気心配なく遊ばせてあげられたら幸せです。よろしくお願いします。
- ・私は近くの児童館や子育てひろばなどを利用していますが、近所のママ友は「どこに、どういう施設があるのか分からない」という人が多かった（産後すぐ~半年位）。妊娠中にもっと分かりやすい書類とかがあれば、使う人が増えるのかもしれない（今のは見にくいし、細かすぎてよく分からない）。・区内の施設（新小岩近辺）は古く、おむつ替えも遊びのスペースにあたりするので、使用したくない人も多い。もっと広くてキレイな安心して遊べる場所が欲しい。公園にもおむつ台を増やしてほしいし、新小岩駅近くの公園はあまり整備されていないので行っても楽しくない。少し足を伸ばして江戸川区(松島など)の公園や子育てひろばを利用する事が多い。区内の施設にも行った事があるが、あまりよくないので江戸川区のグリー

ンパレスばかり行ってしまふ。・一時保育の予約が取れなかった。今は保育園に通っているが、0歳の時にもっと預けて自由な時間が欲しかった。区のHPや広報かつしかも見ろが、文字がかりで疲れる。もっと明るく見やすくしてほしい（マンガにしたり、イラストを入れるなど）。

- ・日祝などカレンダーが赤い日や、年末年始に利用できる保育所・学童クラブなどがあれば…と毎年感じています。
- ・学童保育が、あまりにも仕事をしている保護者にやさしくないのでは、もっと時間に幅があった方がよい。
- ・広報誌などで「行きたいな」と思っても講演会等の催しのほとんどが平日の昼間で、仕事をしている為いつも参加できず残念な思いをしています。たまに土日祝や夜間の催しもあると嬉しいですね。小学校での指導のスタイルにかなりジェンダーバイアスがかかっているなど感じます。名簿が男女別になっていたり、校帽に選択の余地がなく、強制で男女別の物を支給されるなど。本来分ける必要のないものを見極め、教育の現場から性差別の刷り込みを減らして欲しいです。公立学童保育の時間延長をお願いします。9:00~17:00 でフルタイム勤務の親は18:00に学童に迎えに行けません。
- ・土日祝日関係ない仕事のため、保育事業や開始時間の充実。
- ・支援について。他地域から転入しましたが、どこで知ることができるなど、よく判りませんでした。支援についてまとめた冊子や、ここをみたらいいというホームページなどを知らせてもらえると助かるなと思いました。
- ・今回のアンケートを記入させていただき、子育て支援に関する事業という物が「24」ある事が知らなかった。簡単に詳しく誰でも分かるような冊子があったりアニメのように書かれていると、沢山の利用が増えるのではないかと。
- ・3歳以降、幼稚園入園をすると利用できなくなる子育てひろばが多く、夏休みなど長い休みかつ天候の厳しい時期の子育てに悩みます。大きい子育て支援施設があると嬉しいです！
- ・利用すると便利な支援などがあるかもしれないが、子どもが3人もいると中々自分で調べたりする時間などの余裕もないので、上手く情報を取り入れられないので残念。
- ・私が知らないだけで、もしかしたらあるのかもしれませんが、妊娠をしたら、受けられるサービスが子どもの月齢別で分れている一覧があると見やすくありがたいです。
- ・第二子出産後、2か月児の会、3か月児の会・・・と第一子の時には毎月あったが、数回減っていて少しがっかりしました。毎月集まれた方が、同じ月齢のママ友ができやすくて良かったです。
- ・今回、父が学生から就職するタイミングで保育園に預けることになりました。4月から就労するということで、勝手に満点の20点と書いていたのですが、実際17点ということを知りました。点数の内訳がパンフレットに小さく書いてありましたが、いつの時点というのを書いていなく、4月に働いていればいいと書いていました。もう少しわかりやすく書いてくれるとよかったです。また、4月から働くことが決定しているにもかかわらず、なぜ育休明けと点数が異なるのか納得できません。しかも、内定だと学生より点数が低くなる。
- ・現在、運よく保育ママに入園でき、通っているが、土曜日等他の一時保育を行っている施設に預ける事が出来るようになれば便利だと思う。祖父母や親戚等が近くにおらず、家族だけで幼児の世話をしているため、仕事以外で例えば美容院等のために土曜日に一時保育を利用できたらと思う。夫の休みが不定休で、土日が仕事になる事が多いので、なかなか仕事以外の用事を済ませる事ができない。
- ・保育園、保育ママを利用していますが、上の子と別々の所となり、仕事との両立をするにあたり、大変さを感じています。また、制度としては、学童も6年生まで入所が可能とはなりましたが、実際には高学年になると入れないことが多く、働く親にとってはもう少し充実を願うところでは。

- ・昨年、ある認可保育で一時保育を利用していましたが、待機児童枠（1歳児10名）に空きがあったので、入りたい旨を伝えた所、あからさまに嫌な態度を取られました。「他の子達は4月から入っている子ばかりで、ごはんも1人で食べられるのに、食べさせてあげないといけないから、手がかかって面倒を見きれない。牛乳も飲めないから、特別にお茶を用意しなければならない」等・・・、1週間お試しで入ったクラスでそう言われました。その保育所は、空いている部屋があるというだけで、子ども達を受け入れてしまって、保育士が足りていないようでした。先生たちがイライラして子どもにあたっているようでしたし、そういった保育所を指導したり、研修等で環境を改善してもらえたらいいのと思います。

基本目標2. すこやか子育て！

- ・健診の日、保健師でなく保育士さんの相談窓口があると具体的な話が聞けて良いと思います。育児の疑問やアドバイスは保育のプロの方が生活に見合った回答が見つかるかと思います。一時保育が休日や区の施設にあるとより便利。子育てひろば、児童館など。子ども達も行き慣れた場の方がスムーズに環境に入れるかと思います。
- ・検診時の助産師(?)、保育士さんの言っていることがバラバラで混乱する。
- ・奥戸3丁目に住んでいます。健診の時、青戸の保健センターまで行っていました。赤ちゃんを連れて午後一番の健診は寝る時間と重なったり移動が長時間になったり大変だった記憶があります。西新小岩にも保健センターがあるので、場所を選べたり、時間が午前中になったりすれば良いのに、とっていました。もし良ければ今後健診してもらえると良いと思います。
- ・出産後は忙しさを自ら体調不良等を訴える場所を見つけることや発信することは難しい。なので、保健師さんがサポートしてくれているのは大変心強くありがたかったです。現在、保育園に通っていますが、日々、大きな成長をさせてくださっていて、感謝しかありません。近辺では公園も充実していて、子育ての環境は良いと思っています。1点だけ要望としては、多胎児に対する支援を充実させてほしいです。
- ・定期健診に行けなかったら、電話を頂きました。一人一人に電話して貰えるのは有り難いし、少しうとうとしいですが、見守ってくれている人がいるんだと安心感が有りました。葛飾区はちゃんとしているんだと思います。ありがとうございます。
- ・最近、子供の虐待、死亡させるニュースをよく見るようになりました。私自身も1歳をすぎた子供がいて、最近かんしゃくがひどく、ワンオペ育児のため、キャパオーバーしそうです。今まで手をあげた事もなかったのに、1日に数回手をあげてしまっています。毎日、児童館を利用してリフレッシュしようと思っても、家に帰るとやはりモヤモヤした気分です。誰かに相談したい！分ってほしい！そんな気持ちがあるけど、ママや先生に話すことができませんでした。それは、自分のことを虐待しているママ。と思われるような気がして・・・。そのことで、児童館にも行きにくくなったりするのがイヤで、だまって良い顔して過ごしていました。たまに、相談日がある日もありますが、個別でこっそり話したくても、近くに他のママがいたりすると話をきかれるのじゃないかと思っています。なので、相談は個別に（個室があるとうれしい）してほしいです。また、相談内容は先生たちでネタにしないでほしいと思います。あと、1回無料で、自宅に話を聞きに来てくれるサービスもあるとすごくうれしいです。
- ・乳児期。体重測定する機会が育児相談（月1回）、子育てひろば（月初のみ）しかないのも、同じ月の中で継続的に体重変化がみられない。児童館は着衣で測定のため、正確な体重増減がみられない。新生児・乳児期はg単位での体重変化が気がかりのため。赤ちゃんの駅の施設に体重計を設置してほしい（ベビースケール）。
- ・難しいと思いますが、検診等で発達障害等が早期に分り、教えてもらえる様になるといいと思います。小学校進学前にそれが分っていると学校選びができるので。
- ・今年の4月に死産したが、妊娠初期の時に産後の乳児聴力検査の用紙が来ていたのが、何ともいえなかった。せめて、後期直前くらいでもいいのではないかな。子育てに関する知識を祖父母にも教えるように積極的に自治体に関わってもらいたい。娘や嫁から言われても親（祖

父母)は子育ての実績や昔の経験で素直に聞かない。虫歯予防の知識すら乏しい。箸の共有をあたりまえにする。子育てのストレスと祖父母のストレスの板挟みとなる。祖父母世帯にも子育てのマニュアル本が届くなら助かるかもしれない。母子手帳と一緒に子育てマニュアル本配布希望ができるような何かがあるとか。親(祖父母)によっては、乳児や産後のママの対応を全く知らない(気を使えない)祖父母もいる。とても苦しかった。歯のない乳児におはぎを食べさせようとする祖父母もいる。駄菓子も。自治体から言われれば、祖父母も素直に今の子育てを学べると思う。

- ・パパママ学級を日曜日にもやって欲しかったです(旦那のお休みが日曜日しかないで)。
- ・自分が精神的に病んでしまった時は、外出や電話など困難になります。相談したくても相談できない人は、沢山いるのではないのでしょうか。もっとSOSを簡単に発することができれば…と思っています。
- ・児童館や支援センターなど、どこに行っても、子育てに関する相談や話を聞いてもらえて、ママ同士の交流ができる環境があると思います。とても助かりました。
- ・知的障害、発達障害に関する講演をしてほしい。特別支援学級を増やしてほしい。道路の整備(四つ木エリア)とどんどん進めてほしい(道幅が狭く、ガードレールがない所もあります)。

基本目標3. いきいき子育て!

- ・保育園の預かり時間は長い、学童保育クラブの預かり時間が短い。小学1年生になるときなど、仕事と両立出来るか不安がある。
- ・上の子が保育園を出てから、学童へ入ったが、夏休みや冬休みの朝の受け入れ時間なども違い、また1年ごとの申し込みで会社を辞めるべきかというストレスを常に感じている状態。
- ・自分が土曜日にも仕事です。平日1日お休みの日があります。その日やることを全部やっています。子どもの習いごとと自分の平日休みの日しか出来ないのに、保育園の先生に何回も16:30にお迎えしてって言われました(下の子に)。葛飾区で休みの日は早迎えって決めていますか?子育てと仕事を安心して子育てが出来るのは良いと思います。私が土曜日仕事しているのに、子どもを預けていないのに平日の休みの日、何回も言われるのはすごく困っています。子ども(上の子)の習い事も進めたいし。でも無理に下の子も早迎えして、習いごとの現場に連れて行くのは大変です。
- ・パートで働く人は育休がないので、保育園を退園になってしまうので、次の出産子育てに進みたくても進めないで、退園しても働き出したら同じ保育園に戻れるようにして貰いたい。
- ・学童の子と保育園の子が両方いる場合、年に1度提出する就労証明について、それぞれ1枚ずつではなく、1枚で済むようにしてほしい。学童について、長期休暇中8:30~18:00となっているが、せめて8:00~18:30位にしてほしい。就労時間(フルタイム)を考えると送り迎えが出来ず、一人で行き帰りしなくてはならなくなってしまいとても心配である。特に1年生になる時は一人行動させるのは不安である。
- ・認定こども園を立石、青戸地区にも造って欲しい。フリーランスや自営で働いている親への区の理解が足りないと感じる。Wワーク(例えばパートで外で働く+フリーランスで家で仕事をしている)で、点数が加算されないのはおかしい。仕事の仕方がどんどん多様化している中で区の考え方が堅くては困ります。Wワークしていて保育の申請をしましたがパートか自営のどちらかの点数にしかならない、そういうルールだ、の一点張りでビックリしました。
- ・公立保育園の延長保育を月極のみでなく、1日のみのスポット利用できるようにしてほしい。月1回の職場での会議の為に、1ヶ月分の延長保育料を払わなくてはならず、また、単発だと、その都度、月極の延長申し込み→延長解除。私立園のような1日スポット利用を出来るようにしてほしいです。

基本目標4. あんしん子育て!

- ・青戸平和公園など、小さな子どもの遊具がまだまだ少ない。日陰も少なく水場も少ない、見

ている親も大変。古くてコンクリートの大きな滑り台は小さな子どもがやりたがると親としては心配。子育てひろばは日曜日でもやっていてくれると助かる。足立区は駅ビルの中に入っていたりして、利用しやすいし、休日でもやっていて買い物時などとても便利です。仕事を両立の上でかなり助かる。1~3歳くらいの子の子育てを教えてくれるような定期イベントがあっても良い。青砥駅など授乳スペースや子どもトイレがあまり整備されていない気がする。

- 公園が新設された、古い遊具が新しくなったりと、次々してきて、そこはとても素晴らしいと思います。ありがたい。でも遊具がいまいち。頑張っている割にセンスがない。大型遊具が二つあるなら乳児/幼児~小学生等、ターゲットをはっきり変えたり、バラエティ豊かなもの、魅力ある遊具を作ってほしい（江戸川区の公園は木のアスレチック等が多い。良い）。普通の鉄棒のある公園も少ない。高齢者向けの健康遊具も良いが、子どもの遊具もっと工夫してほしいです。新しくなる新小岩公園に期待したい。・夏季の水遊び、もう少し綺麗になると嬉しい。期間ももっと長いと良いな（せせらぎパーク、新小岩公園）。
- 自転車走行マークが道路に出来てから、道路を走る方が早いからスピードの出ている自転車が増えた上、道路の信号を守ることを理解していないのか、信号を無視して走行してくる。横断歩道が青になった為、渡ろうとした際、車道の自転車が右からスピードの出たまま直進してきて何度もぶつかりそうになったことがある。子どもの小学校入学にあたり、とても心配。もっと自転車ルールの周知をしてほしい。・子どもの年齢が上がるとボール遊びの出来る公園が少ない。・保育園で交通ルール講習を警察からしてほしい。・保育園入所申請の際、直近3ヶ月の出勤日数、給料の記入があるが、出勤日数がパートだと一定の日数を超えないと基礎点が下がると言われた。正社員はいくら休んでもOKでパートがだめな理由が分からないし、どこにも書いていなかった。パートが不利な行政。支援は意味が分からない。・園庭のない保育園が増え、公園が午前中はどこもいっぱい。・帰宅にはボランティアの人が学童後、自宅近くまで送ってくれる支援がある。学童の閉所時間が親の帰宅より早いことがあり、そういう支援があると安心だし、働きやすい。
- 乳幼児が遊べる公園がもっとあると嬉しい。にいじゅくみらい公園のような開かれた空間はとても環境が良いですが、日中は暑く、屋根がないので、親子で快適に過ごせる公園が多いと嬉しい。他区のマタニティさんはタクシーチケットをもらっているところがあり、妊婦は電車を使用せずタクシーの方が使用する頻度が高いような気もするので効率的かなと思う。
- 全体的に道路が狭いので車が危ないと感じることが多い。道がデコボコしていてベビーカーが押しづらい。駅など駐輪場が少なく止めづらい。
- 昔に比べてサッカーや野球禁止の所が多い。駄目なら駄目でサッカー、野球等が出来る場所の案内があれば良いと思う。道が狭く一方通行がとても多い。道路の段差、歩道に上がるところの段差が有りすぎるので、子どもやお年寄りには大変だと思います。
- 双子に対して、もう少し優しくしてもらえるとありがたいです。道路もベビーカー（双子用）が通れないところが多く困ります（飯塚橋が渡れません）。
- 禁煙を徹底してほしいです。たまに本当に子供の顔にあたりそうな時があり、ヒヤヒヤします。
- せまい道路、電柱も多く、ベビーカーで進めないし、子供乗せ自転車も危ないし、それで車道を走れとか無理がある、ひどいと思う。公園の喫煙、ポイ捨てがひどすぎる！！とくにお花茶屋にたむろしている中高年。タバコを平気で吸ってその辺にポイ捨て。幼児が拾って飲み込む危険がある。あと鳩への餌づけ。しかもその残りを公園にそのまま捨てていく。安心して公園を利用することができない。
- 成長とともに”自分でできる”が増え、自己判断で行動することが多くなってくる年頃。”何でもできる、大丈夫”と過信し、危険なことに気づけない、気づかない、そういった感覚が備わっていない、知識がないなどにより、事故や事件に巻き込む、巻き込まれないかを心配しています。リアルな事故、事件などの例をあげて、子どもたちの『安全に対する意識改革』とってご指導を積極的に行う場をたくさん作っていただきたいと思っています。
- 葛飾区細田2丁目、新中川土手沿いの道路はスクールゾーンなのに、毎朝スピードの速い車（抜け道？近道？）が何台も通るので、子供達が事故にあわないか心配です。道路にスクー

ルゾーンのペイントなど、ご検討頂きたいです（電信柱に「スクールゾーンの印」は取り付けてあります。交差点には標識もあります）。

- ・児童館にオムツ替えの台は普及してきたと思いますが、トイレのチャイルドチェアが無いところが多い。子どもが後追いやぐずっているときなど、母親はトイレすら行けない。出産祝いに「こども商品券」を頂いたが、身近で使える店がないため、使いづらい。未だに使えていないのもっと使える支援が良い。働く母親を支援する活動は見られるが、専業主婦にも支援する活動をして欲しい。ワンオペ育児で子どもを複数抱えている母親も休む暇がない。一時保育や延長保育にも補助金を出して欲しい。
- ・子供達が安心して遊べる場所がもっとたくさんあればいいと思う。知らない人に、後をつけられたり、写真をとられたりして、子供達はキケンと隣り合わせです。
- ・公園の整備をもっとこまめにしたいです。広い芝生の広場が有るのですが、直ぐに伸びてしまい遊びにくくなってしまいますので、芝刈りをもう少しこまめにしたいです。
- ・子ども達の利用が多い公園の遊具など、私たちが子ども時代から使われているものもあり、使用はできるが、現代向きではない少し危険な物（すべり台の階段の位置が高い、ステップが小さめ他）があり、子どもだけで遊ばせるのが心配になる事がある。
- ・赤ちゃんの駅等、おむつ替え、授乳できる場所が少ない（特に駅の周辺）。ベビーカーで入れる場所が少ない。道が狭い。車通りが多いのに、歩道がない所が多い。保健師さんと相性が悪いときに相談しにくい。
- ・公園でもオムツ替えができる場所があればいい。もう少しベンチ等、座れる場所がほしい。歩道を渡った時、少し段差があり、ベビーカーを押す時に止まってしまう。・必ずしも休日は夫婦休みではないので、休祝日の時も、支援センターが空いていてくれるとありがたい（隔週でも、月1でも）。子供手当がもう少し頂けたらいい。
- ・水元公園があるので、そこに限らずですが、自然とふれあえるイベントをもっと開催したらいいのかなと思いました。都心に住んでいる友人の所は、一見都会だからなさそうにみえますが、小学校入学前の子供達も無料で体験できるDIY作りなどいろいろなイベントをやっています。虫だったり、スケボー体験など、様々なイベントです。そういうのを聞いたり見たりすると、葛飾区は足りないのかなとも思いました。水元はとてもステキな所だと思ってます。昔にくらべて治安も良くなったと思うし、公園もたくさんあるし、子育てしやすい町だと思います。ただ、イベントごと（子供が楽しめる）、特に幼稚園児などの小さい子が少ないかなと・・・。地域住民との交流、お年寄りとかのふれあいも少ないので、もう少し増えたら防犯対策にもつながるのかなとも思う所がありました。
- ・食品スーパーにはできるだけベビールームやプレイルームを作ってほしい。公園によってはお年寄りの会議場になっていて、お酒をのんだり大声だったり、日中でも近寄りがたいところがある。逆に、小学生の大きなお兄ちゃんたちがすべり台やジャングルジムをゲームをするために占領して、本来使いたい年齢が使えない。誰の為の公園かわからないようなところがあるので、明るく、かわいく、子供らしいものへリニューアルして、風土をよくする必要がある。子供をのせて自転車をこぐときに、歩道のマナーが悪かったり、車道に出て走っていても（自転車のガイドラインがないところでは（クラクションを鳴らされたり…子のせ自転車）が常に邪魔扱いされている気がする。・区役所の子育て支援課の付近は、プレイルーム or プレイマットなど、赤ちゃんを少しでもおろせるスペースを作るべき！！（乳児期に役所へ遠くからバスに乗って行ってへトへトな上に、手続き中もずっと抱っこで本当に疲れました）。・子連れ（0～6歳児）親子向けの月間京成バスフリーパスを作ってほしい！ 子育て相談が1ヶ月に1度しかないのは本当に不便。行きたいけど行けない日ばかりの設定で、行かなくなってしまった。広報で、シニアのページがあるように、子供ページも定時掲載してほしい。

基本目標5. みんなで子育て！

- ・地域のボランティアの方々ややっている交流の場がとても好きで、参加している。通勤族が多い場所なので、地元の方や近所の方と交流できる場はとてもありがたい。もっとこういう

機会があったら嬉しい。

- ・上の子（小学2年）が楽しく毎日をおくれる理由の中に、小学校でのシルバーさん達の手もあります。なかなかお礼を言う機会がないので、ここで書かせて頂きます。ふだんの声掛けや、サポートに感謝致します。赤ちゃん子育て相談に関しては、乳離れやケアについて、〇ヶ月検診の際、いまだに古い考えを多数のママたちに伝える事が見られた。どんなに悩んでいても、その方々にあつた場でちょっと残って相談…という状況ではないと思う。それで”相談できる場を設置しています”とアピールされても…。利用者達との温度差を感じます。
- ・保育園～大学までの学生達、地域の大人、もっともっと交流できる体制があると良いと思います（企業なども）。外国の方も増えて英語も必要になる世の中です。もっと気軽に英語に触れられる機会もあつたらと思います。あと、児童館などでも親の仕事以外にも子どもを見てくれる環境があればなと思います（今は原則親が仕事の時だけとなっているので）。
- ・今の時代、共働きや一人親の子育てが当たり前となっている中、小学校～親の学校への関わり方が古い。平日の日中に行事が多いことや、PTAの強制参加のあり方が時代に合っていない。・学校の設備を見て、不法侵入者の対策がされていない様に感じた。又学童のセキュリティも甘い。関係者以外の方が簡単に敷地内や建物に入れてしまうので、もっとセキュリティを強化すべきだと思う。近隣区では、教育に力を入れてきているようだが、葛飾区は余り特徴も感じられず、学力向上やその他スキルUP等期待が持てない。グローバル社会で多様化している世の中をもっと研究し、従来の型にとらわれないカリキュラムを積極的に取り入れて頂きたい（外国人教師の採用やディスカッションの場、体験型授業や生活主体の授業、リトミック等）。
- ・不登校の子に対する支援が…。スクールカウンセラーや病院、保健センターと行ってみたが、中々前に進めず、周りからの目や近所の目など気になった。父親は不登校に無関心なのか、一人でどうにかしなければと、不安でいっぱいだし、他の兄弟は学校に行っていない子の事を、本当はどう思っているのか…不安で仕方なかった。公園でボール遊びが出来ず、サッカーや野球がやりたい子は、チームに入らないと出来ないのか？お金を払わないとサッカーや野球は出来ないのか？
- ・学校にもっと人手を増やして欲しい。先生だけでは見切れていない。先生の見えないところで問題は多く発生している。相談できるシステムがもっと身近にあつた方がよい。週1のカウンセラーでは意味がない。大人の手が沢山必要。・一時預かり保育は定員が少なく必要なときに利用できない
- ・小学生になると発達支援が手薄になる印象があります。支援の充実を望みます。
- ・小学校で学童クラブに入っていない子の為の「わくチャレ」を1年生から利用できるようにして欲しいです。1年生こそ必要で利用したい方は沢山いると思います。他学校では1年生から利用できる場所もあります。よろしくお願ひします。
- ・小中学生と乳幼児が多く、触れ合える機会があるとお互いの事が理解できて良いと思います。公園で遊ぶに当たり午前中は幼児、夕方は小学生という暗黙の住み分けがありますが、お互いを気遣いながら共生できたらいいなと、思います。
- ・憩いの広場とかで、子供達に将棋や囲碁を教えてくれる教室、習字を教えてくれる教室等、地域のお年寄りと子供達の交流等をしたらどうでしょうか？おもちゃの病院もやってほしい。
- ・学校における給食の時間が短すぎる。食育への取り組みや意識も低いと思う。中学生と乳児の交流等を通して、助産師による性教育を行い、自分と他人の命に関して勉強できる機会を作ってほしい。ファミリーサポートに登録しても、利用できない。仲介役の方が仕事できなすぎて、話が伝わらない。規約もあまり理解していない様子で、安心してお願いできる気がしない。

基本目標6. つながる子育て！

- ・一人親への支援や、多数子どもがいる家庭への支援は充実している印象。・早生まれ児の保育対策や入園、待機児童の発生しやすい年齢への対策、改善策、仕事と子育ての両立への平等

化を求める。

- 学童の利用人数が多く定員一杯で、指導員も目が行き届きにくい。質の低下を感じる。来年も利用できるか不安がある（点数で出なくては…）。地域の子ども、家庭が安心して預け、充実した時間が過ごせるよう体制を整えて欲しい。放課後デイも障害の内容によって預けにくい。又、定数が一杯である。難聴児も対応を増やして欲しい。障害福祉課の内容かと思われるが…。子育て支援課と縦割りの仕事でなく、情報共有をしっかりと欲しいと願う。
- 一人親をしています。色々辛くなって来ました。残業が問題で仕事が続けにくく思い…ファミサポさんは「見つかったら連絡する。」と言われたきりもう2年経ちました。今回家事が回らず、ホームヘルパーサービスの相談をしました。家事はできない、けれど子どもを迎えに行ったり何時間か見ていることはできると言われました。3年前から1歳半くらいまでにそのヘルパーさんの事を、ファミサポの窓口で教えてくれて頂けていたら、前職を辞めずに済んだかも知れません。今は身体が辛いので家のことを回せないのが問題なので、余り意味はなさそうでした(お迎えは行けています)。そう言う一つの窓口で相談したら駄目と言われて、本当なら受けられることが見えない事が、見捨てられたような辛さがあります。窓口での情報の統一を、お忙しいとは思いますがお願いします。
- 一人親なので、仕事をしたいのに保育園に入れず働けない。保育園へ入るためには、働いていないと無理という矛盾。
- 母子家庭で住民税を支払っていると、学童の免除がないのも正直キツイです。子どもが一人だと二人の子どもより支援が無く。子ども一人でも育てるのは大変なのに支援が少ないと思います。養育費を貰っていない人には、貰っている人より何か支援があっても良いのかなと思います。ファミリーサポートも時給800円の支払いも厳しい家庭は出来ません。
- 母子家庭で常に一杯一杯。
- 療育機関を利用させて頂いていますがとても支援が厚く、とてもとても満足しています。ありがとうございます。
- 一人親になって葛飾に来ました。毎日生活するのでいっぱい、環境についてゆっくり調べる暇もありません。どこから知ればいいのかもわかりません。そういった人に色々教えてくれる人がいると助かります。
- 長男の療育を行う際、親子参加が必須だったのですが、次男もおり、次男の預け先が見つからなければ療育を受ける事ができないと言われました。結論から申し上げますと、運良く認可保育に入園でき、療育を受ける事ができています。しかし、保育園を探す際、『療育の為』という理由での預かりをして頂けるサービス(一時保育的なものでもよかった)等が無かった為。療育施設内に、兄弟の一時保育サービス(有料でも利用者はいると思います)があればいいのに、と思いました。
- 我が子は体に障害があるのですが、同じように体に障害のある子供達と0歳、1歳くらいの時にもう少し、接点が欲しかったように思います。同じ区内にそういうお友達がいれば、母はだいぶ気持ちがほぐれると思います。通っている病院も遠かったりすると、いろいろな区から来ているので、なかなか同じ区の知り合いが出来ませんでした。幼稚園に入ってから、障害クラスがあるので、もちろん情報交換は出来ますが、本当に必要だったのは0歳、1歳頃だと思うので、そういうネットワークがあると助かると思いました。
- どうか私の子が日本語で他の子どもたちとコミュニケーションをとれるように手助けしてください。よろしくお願いします。(※英文でのご意見を意識しております。)